

I. ウェビナー記録

1. プログラム

日本・ウズベキスタンビジネスウェビナー 「ウズベキスタンの投資・輸出の可能性」

- ◆ 日 時： 2021年2月15日（月）14:00～17:30（ウズベキスタン時間 10:00-13:30）
- ◆ 主 催： （一社）ロシアNIS貿易会、ウズベキスタン共和国商工会議所
- ◆ 協 力： 経済産業省、日本ウズベキスタン経済委員会、在日ウズベキスタン共和国大使館
- ◆ 言 語： 日露同時通訳
- ◆ 会議システム：Zoom。

日本時間 (ウズベキスタン時間)	プログラム
14:00-15:30 (10:00-11:30)	セッション1:ウズベキスタンの投資ポテンシャル
14:00-14:05 (10:00-10:05)	◆開会・議事説明 輪島 実樹 （一社）ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 部長
14:05-14:10 (10:05-10:10)	◆日本側来賓挨拶 佐々木 幹夫 日本ウズベキスタン経済委員会 会長／三菱商事(株) 元会長
14:10-14:15 (10:10-10:15)	◆ウズベキスタン側代表挨拶 アドハム・イクラムフ ウズベキスタン共和国商工会議所 会頭
14:15-14:25 (10:15-10:25)	◆ウズベキスタン共和国外国投資誘致庁による報告「ウズベキスタンの投資ポテンシャル」 オイバク・エルムラトフ 副長官
14:25-14:35 (10:25-10:35)	◆株式会社「Uzeltechsanoat」（ウズベキスタン電機企業協会）による報告「ウズベキスタンの電機分野における投資可能性」 マンスル・ハシモフ 副理事
14:35-14:45 (10:35-10:45)	◆ウズベキスタン共和国国家資産管理庁による報告「ウズベキスタン国営企業の民営化および政府保有株買収における外資参入の可能性」 ルスラン・バクチャノフ 局長
14:45-14:55 (10:45-10:55)	◆ウズベキスタン共和国地質・鉱物資源国家委員会による報告「鉱物資源の採掘・精製分野におけるウズベキスタンへの投資可能性」 アーザム・カディルホジャエフ 副議長
14:55-15:05 (10:55-11:05)	◆CAVEX 参加企業による報告 「Uztuqimachilik sanoat」（ウズベキスタン繊維産業協会） イスモイルバク・オゾドベコフ 副部長
15:05-15:30 (11:05-11:30)	◆質疑応答
15:30-16:00 (11:30-12:00)	◆休憩/リザーブ
16:00-17:30 (12:00-13:30)	セッション2:ウズベキスタンの輸出ポテンシャル
16:00-16:05 (12:00-12:05)	◆開会挨拶 ファリズショフ・ウスmanoフ ウズベキスタン共和国商工会議所 副会頭

16:05-16:33 (12:05-12:33)	◆ウズベキスタン共和国農業省による報告「ウズベキスタン産の生鮮食品および農産加工品の輸出ポテンシャル」 ショフルフ・トリポフ 局長
16:33-16:43 (12:33-12:43)	◆ウズベキスタン繊維・縫製産業協会による報告「ウズベキスタンの繊維産業における輸出ポテンシャル：原料から完成品に至るバリューチェーン」 ムハンマジョン・マフムドフ 部長
16:43-16:56 (12:43-12:56)	◆ウズベキスタン手工業協会「Hunarmand」による報告「ユニークな手工芸品の輸出拡大に向けた展望」 アジズ・ムルタザエフ 副会長
16:56-17:09 (12:56-13:09)	◆観光発展国家委員会による報告「近年における観光分野でのウズベキスタン・日本間協力の主要トレンド」 シュフラト・イサクロフ 戦略発展・人材育成部長
17:09-17:14 (13:09-13:14)	◆CAVEX 参加企業による報告①「ウズベキスタン産ニット生地とニットウェア」 有限責任会社「Daka Inteks」（分野：縫製） ルスタム・カルシバエフ 社長
17:14-17:19 (13:14-13:19)	◆CAVEX 参加企業による報告②「『Livadiya Bukhara について』」 有限責任会社「Livadiya Bukhara」（分野：農産品加工） イリホム・サイフィエフ 社長
17:19-17:25 (13:19-13:25)	◆CAVEX 参加企業による報告③「『VAKKONI Collection』」 有限責任会社「Lyuks plus servis」（分野：縫製） バフロム・アフメドフ 対外関係部長
17:25-17:30 (13:25-13:30)	◆CAVEX 参加企業による報告④「『UZ-Segang の物流・輸出センターについて』」 合併有限責任会社「UZ-Segang」（分野：農産品加工） ミラボス・マフムドフ 主幹マネージャー
17:30-17:35 (13:30-13:35)	◆CAVEX 参加企業による報告⑤「『IDEAL-garments』について」 有限責任会社「Ideal Tekstil Orzu」（分野：縫製） エルムロド・アザモフ ビジネス発展戦略パートナー
17:35 (13:35)	◆閉会

2. 報告・質疑応答

◆セッション1:ウズベキスタンの投資ポテンシャル

(1)ウズベキスタン共和国外国投資誘致庁
報告者:オイベク・エルムラトフ 副長官
報告タイトル:「ウズベキスタンの投資ポテンシャル」

はじめにウズベキスタンの基礎データをご覧に入りたい。ご存知のように我が国は中央アジア最大の市場である。中央アジア全人口の半分強に相当する3,400万人以上が我が国に居住している。またウズベキスタンは優秀な人材を数多く擁することでも知られる。効率的な総合教育システムが整備されており、識字率も高い。国内には日本、イタリア、ロシア、米国、英国、インド、韓国、シンガポールなどの高等教育機関の分校が所在する。

ウズベキスタンはほぼすべてのCIS諸国との間に自由貿易協定(FTA)を結んでいる。すなわち約3億人の人口を有する巨大な市場へ、我が国で生産された製品を無関税で輸出することができる。

ウズベキスタンの名目GDPは580億ドルとなっている。現在我が国はエネルギー資源、綿花、金、無機肥料、鉄・非鉄金属、繊維、食料品など150億ドル以上の物品を輸出している一方、機械設備や食料品など210億ドル相当の物品を輸入している。

目下、ウズベキスタン領を経由した自由かつ利便性の高いトランジットを可能にすべく、我々は国内ロジスティクスの輸送能力を増強するとともに、既存の障壁撤廃に取り組んでいる。これは中央アジアにおける国際輸送回廊の発展にとって極めて重大な意義を有する。ウズベキスタンは国際ネットワークと一体化した近代的な道路輸送インフラを構築する戦略を継続している。これが実現すれば、東アジアと南欧は中国、キルギスおよびウズベキスタンを經由して接続されることになる。総延長距離4,700kmに及ぶ鉄道の電化プロジェクト、11の国際空港と18万4,000kmにわたる幹線道路の整備が、物流インフラの拡充に資することだろう。

ウズベキスタンは資本化と統合の場となることを再び目指している。ここ4年の間で対ウズベキスタン外国直接投資額は3倍増となった。プロジェクトの件数および外国直接投資額の規模は漸増基調だ。2020年には635件の大型プロジェクトが実施され、66億ドル以上の外国直接投資がエネルギー、化学、医療などの分野に投下された。なお現在ウズベキスタンには37カ国以上が投資を行っている。

「Doing Business」のランキングにも注目していただきたい。同ランキングでウズベキスタンはここ8年間で97ランクほど順位を上げた。2020年のランキングでは我が国は投資家保護、

納税、契約履行および国際貿易といった項目において高い評価を獲得し69位にまでランクアップ、また最も改善が進んだ国上位20カ国にランクインした。2019年にはウズベキスタンは英経済誌「エコノミスト」でカントリー・オブ・ザ・イヤーに選出された。

ウズベキスタンは投資環境の改善に向けてあらゆる措置を講じ、ビジネス活動の保証、および国有化や収用からの保護を徹底した。また長年ウズベキスタンは外貨交換に深刻な制限を設けていたほか、輸出業者は商品・サービスの販売で稼いだ外貨の25%を売却しなければならないルールが存在した。しかしその後大規模な改革により、我が国ではこれらの規制は撤廃され、現在では企業は単一の対ドル為替レートで一切の制限なく外貨の交換ができる。

投資環境改革において重要なターニングポイントとなったのは、昨年初めに発効した新たな法律「投資および投資活動について」の採択だった。同法は投資活動や投資の法的規制の分野において画期的なものとなった。この法律が採択される以前は、異なる3つの法律や100以上のさまざまな法令が併存し複雑怪奇な規制体制が敷かれていた。

さらに企業の税負担は徐々に軽減されつつある。大統領令や法令によって最も優先度の高い22の経済分野へ課税優遇や特惠制度などが与えられるようになった。そのほか、外国直接投資額に応じた各種税免除期間を設けるという制度も導入した。政府が主導する経済自由化政策である為替相場を形成する新しい市場メカニズムは、新たな投資家を誘致する上で有効なファクターである。

同じく輸出入支援策についても種々講じられている。ウズベキスタンでは、国内に持ち込まれる前に輸入許可を与えるなど輸入食品の迅速な通関手続きメカニズムが導入されている。地域・分野輸出潜在力開発共和国委員会は、投資・対外貿易省付属輸出促進庁に割り当てられた予算を原資として自己の裁量で輸出業者に輸送コストの一部を補填する助成金を付与する権利を有している。

こうして、今やウズベキスタンでは50社以上の大手国際企業が外国直接投資を行い、順調に事業を続けている。ウズベキスタンは豊かな天然資源、人的資本、急速に発展する市場、高い収益性、不断の制度改革を土台にして前進を続けており、今後さらなる投資誘致の拡大が見込める若い国なのである。

Key Data

KEY DATA



Area
448,9K km²



Urbanization rate
~50%



GDP
\$ 58 bln



Population
34,6M



Languages

Uzbek (official language),
Russian (widely used),
English (increasingly popular)



Political system

Presidential Multi-Party
Democratic Republic

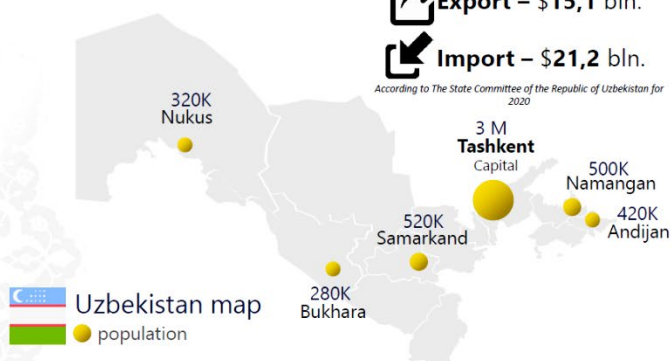


Export – \$15,1 bln.



Import – \$21,2 bln.

According to The State Committee of the Republic of Uzbekistan for 2020



Strategic location and developed infrastructure. In the heart of the Silk Road

Uzbekistan has a **strategic position in the middle of Central Asia**



East Asia + Southern Europe

will be connected through China,
Kyrgyzstan and Uzbekistan

DEVELOPED INFRASTRUCTURE

11

International Airports

Dry port "Navoi"

trans-shipment point, connected to the
seaport by rail or road



13,7K km
total length of gas pipelines



237K km
total length of power lines



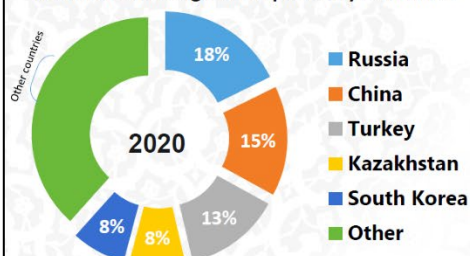
4,7K km
total length of well-
developed system of railways



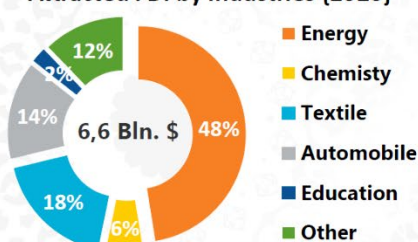
184K km
total length of roads in Uzbekistan

Foreign Direct Investments

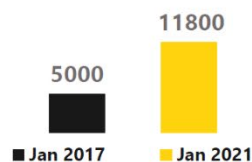
Number of foreign enterprises by countries



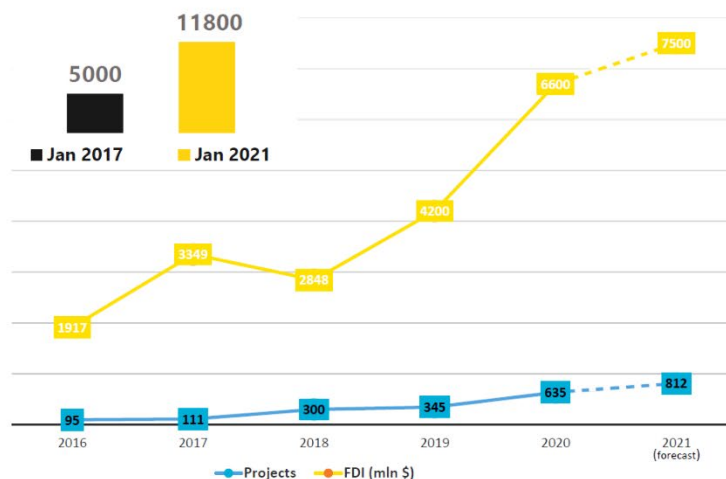
Attracted FDI by industries {2020}



Number of enterprises with foreign investments



Historical data of FDI inflow {number of investment projects}



Outcomes of Reforms

Uzbekistan in the World Bank's Doing Business ranking

2012	2020
157 Comoros	67 Colombia
158 Suriname	68 Oman
159 Mauritania	69 Uzbekistan
160 Afghanistan	70 Vietnam
161 Cameroon	71 Jamaica
162 Togo	72 Luxembourg
164 Iraq	73 Indonesia
165 Lao PDR	74 Costa Rica
166 Uzbekistan	75 Jordan

SOURCE: World Bank, 2019

2017-2021 DEVELOPMENT STRATEGY

aimed at opening and liberalizing the economy and improving investment climate

STANDARD & POOR'S
MOODY'S
FitchRatings



BB-stable
B1 stable
BB-stable
5 points



The Country of the Year -2019 by The Economist journal

TOP 10

safest countries in the world. World Index of Law and Order Gallup's ranking 2020

Visa free countries for Uzbekistan



Investment climate reforms

BEFORE*

Mandatory sale of 25% of foreign exchange earnings

Controlled exchange rate to foreign currencies. Multiple rate of UZS

Restrictions on purchase and sale of foreign currency and profit repatriation

* Until September 2017

AFTER

All foreign exchange earnings remain with exporter

The market mechanism for the formation of the exchange rate. Fixed rate

No restrictions

✓ Investment residency and investment visa

- Residence permit for 5 and 10 years
- Purchase of real estate in the amount of \$100K-400K
- Other types of investments in the amount of \$400K-\$2M
- 3 years investment visa for 200K investments



LAWS AND LAW PROJECTS

- Replaced of **3 laws** and about **100 legal acts**
- «On public-private partnership» (2019)
- «On currency regulation» (2019)
- «On investments and investment activities» (January 2020)
- New **Tax code** (2020)



STATE BODIES OF ASSISTANCE

- Investment Promotion Agency
- Ministry of Investments and Foreign Trade
- Prime Minister's Receptions
- Business ombudsman
- Tashkent International Arbitration Centre



Investment program for 2021-2023

Single center for investors (24/7)

Tax incentives for foreign investment

ENTERPRISES WITH FDI

Investment amount

0,3M – 3M

3M – 10M

10M+

Exemption period

3 years

5 years

7 years

tax exemption from:

- property tax
- single tax payment for small enterprises

2 YEARS CUSTOMS DUTY EXEMPTION

for enterprises with at least 33% of foreign investments importing business related goods

22

sectors of the economy that are granted benefits



Benefits are available in all regions, except for the city of Tashkent and Tashkent region.

Companies with FDI in Uzbekistan



So why invest in Uzbekistan?

Resources

2000+ deposits of natural resources
310+ sunny days

Central location

Developed infrastructure
Access to 2B+ market

Booming market

Increasing population
High GDP growth
Untapped potential of the industries

Human capital

20M labor force
Median age 29 years
97% literacy rate

Ongoing reforms

Investment climate improvement
Institutional reforms

High returns

Tax exemptions
Free economic zones
Regulatory burden reduction

(2)株式会社「Uzeltechsanoat」(ウズベキスタン電機企業協会)
報告者:マンスル・ハシモフ 副理事
報告タイトル:「ウズベキスタンの電機分野における投資可能性」

現在ウズベキスタンの電機産業は急成長しており、政府もその発展に大きな注意を払っている。「Uzeltechsanoat」は我が国の電機産業発展に係る政策の実施機関であり、外資と協業しつつ電機製品および消費財の新たな製造工場の立ち上げに取り組んでいる。

現在、当協会加盟企業は、家電製品、ケーブル・電線製品、電源設備をはじめ、幅広い品目の電機製品を生産している。当協会のミッションは電機産業の飛躍的な発展のための支援、製造現場への最新の外国の技術の導入、外国投資の誘致、輸出促進、電機産業における制度的・構造的問題の改善である。

加盟企業は主に3つの分野に分けられる。1つ目は家電製品製造分野だ。最も新しい分野であるにもかかわらず、家電メーカーはすでに幅広い品目の製品を製造しており、国内外問わず堅調な販売実績を示している。2つ目はケーブル製品の製造分野で、15社の企業が2,000種類以上の電力ケーブル、通信ケーブル、銅ブスバー、銅パイプなどを製造している。そして3つ目が電源設備など電気機器製造分野である。電力変圧器、配電装置などが品目として挙げられる。

現在、加盟企業は海外の大手メーカーと協力関係を構築している。例えば、家電製品製造では韓国の「Samsung Electronics」、ボイラー製造ではドイツの「Viessmann」、ガスメーター製造ではイタリアの「Pietro Fiorentini」と提携している。

ここ5年間における電気機器の生産額および輸出額、ならびに2022年までの予測値に関するデータを紹介したい(後掲スライド3枚目)。ご覧の通り、数字は順調な伸びを示しており、策定されている電機分野の発展戦略にしたがい、今後もさらなる成長が期待される。2022年には生産額が14億ドル、輸出額は5億ドルにも達すると見込まれる。加盟企業は主に中央アジア、CIS、中東諸国に輸出している。輸入の状況については、2020年における我が国の電気機器の輸入総額は約15億ドルだが、近隣諸国やCIS諸国の輸入額はこの金額をはるかに上回っている。つまり我々には近隣諸国への電気機器輸出を拡大できる可能性があるということだ。

我が国の電機産業企業には他の中央アジア諸国に比してかなりの生産能力がある一方で、国内の電気機器市場における需要は極めて大きい。ここに日本企業はいわゆる「ニッチ」を見いだせるのではと考える。そこで、最近の2年間における電気機器の輸入状況の分析結果に基づき、日本企業向けに将来の投資プロポーザルを作成したのでご覧に入りたい。

1件目のプロジェクトは家電製品向けのコンプレッサー製造に関するもので、概算事業コストは2,780万ドルである。コンプレッサーを使用する冷蔵庫やエアコンを製造するための生産能力は一程度国内に存在していたが、さらに2020年8月には年産能力100万台を有する家庭用

冷蔵庫製造工場が稼働を開始した。国内における家電製品向けコンプレッサーの需要は増大しており、昨年は総額で4,700万ドル相当の家電用コンプレッサー、特に冷蔵庫およびエアコン用コンプレッサーを輸入した。

2つ目のプロジェクトは、事務機器およびプリンター製造工場設立に関するもので、概算事業コストは610万ドルである。現在ウズベキスタンではこれらの本格的な生産は行われておらず、輸入は年々増加している。2020年には当該製品の輸入額はほぼ1,000万ドルに達した。

次に紹介するのはミシン生産工場の建設プロジェクトで、概算事業コストは800万ドルである。国内に繊維産業クラスターの数が増加するに伴い、ミシンの需要が高まっている。統計データによれば、昨年のミシンの輸入額は5,230万ドルであった。

最後のプロジェクトは発光ダイオード（LED）製造工場建設に関するものだ。ご存じの通りLEDは今や大半の照明器具で使用され、幅広く普及している。プロジェクトの想定事業コストは約3,000万ドルである。この分野で日本企業は長年にわたる経験を有しているので、ぜひ日本と協業したい。

About Uzbekistan		«Uzellechsanoat» Association	
	Area 448 978 km² Population 34.6 million people GDP \$55.1 billion (2020) GDP \$1,685 per capita	The Association «Uzellechsanoat» is acting as government organization whose main tasks are to develop the strategy for the sustainable development of the electro-technical	Today «Uzellechsanoat» Association includes more than 85 manufacturers of electro-technical
Natural Resources		Directions of Association	
 Oil and Gas  Uranium and Coal  Gold  Silver  Copper		 Home appliances  Cable & wire products  Electric power & others	
International recognition		We can offer	
BB- Long term foreign currency rating STANDARD & POORS B1 Long term issuer rating FitchRatings BB- Rating with stable outlook MOODY'S	Summing up 2019, a popular British magazine The Economist named Uzbekistan as the country of the year The Economist	 Exemption from customs payments  Preference in public procurement	Exemption of electrical industry enterprises from customs payments for imported equipment, materials and components that are not produced in the republic as part of the implementation of production projects Starting from November 1, 2020 local products are given a preference of no more than 15 percent of the price of CIP (Uzbekistan) for imported goods when evaluating bids from bidders
With over 34 million citizens – the largest population in Central Asia, rich reserves of natural resources, and relatively well-developed infrastructure, Uzbekistan has the potential to become one of the strongest economies in the post-Soviet area. Uzbekistan has demonstrated stable economic development in recent years, reporting 8.6% GDP growth in 2019. The country's leadership continues to implement large-scale economic reform policies targeted at boosting growth through modernization of state-owned monopolies and creating a supportive climate for private and foreign direct investment.  2020 investment Climate Statements of Uzbekistan of The United States Department of State		 Obtaining licenses  Market researches  Finding local partners  Legal recommendations	
Potential Market			
 The total population of Central Asia is more than 75 million people and including Afghanistan the indicator exceeds the mark of 113 million people.	 Agreement on the Free Trade Zone signed by Uzbekistan with 8 CIS countries according to which the countries-participants of the Agreement do not impose customs duties on products manufactured on territory of Uzbekistan.		

Directions of Association

Home appliances (35)

Products:

TV sets

Refrigerators

Air conditioners

Washing machines

Gas and electric stoves

Household boilers

Microwaves

Vacuum cleaners

VIESSMANN

SHIVAKI®

IDEAL

SAMSUNG

MOTOROLA

ferroli

Pietro Fiorentini

KÖNIG

SAM

Cable and wire products (15)

Products:

Cable

Wire

Wire rods

Copper tips

**ЗАВОД
КАБЕЛЬ**

ProCab

Techno Cable Group

Uzkabel

YMI

ICG

Electric power & other (35)

Products:

Transformers

Generators

Circuit breakers

Medical equipment

Solar water heaters

Electric lamps and diode

Sockets and switches

TOSHELECTROAPPARAT

ROYAL

4S

LED

GTM

ELSTAN

4S

Success stories

Nowadays companies such as «Samsung Electronics», «Viessmann», «Pietro Fiorentini» and etc., which manufacture products such as televisions, washing machines, air conditioners, vacuum cleaners, PC monitors, heating boilers and gas meters have launched their production in Uzbekistan.

SAMSUNG

The sales volume of «Samsung Electronics» increased from \$5.2 to \$32.3 million (6 times) in 3 years.

Products:

TV sets and LCD Monitors

Refrigerators

Air conditioners

Washing machines

Vacuum cleaners



I. The production of household boilers with the technology of the company has started. Production capacity - 10 thousand pcs.

I-STAGE



II. Production of industrial boilers is being studied.

VIESSMANN

II-STAGE



Pietro Fiorentini

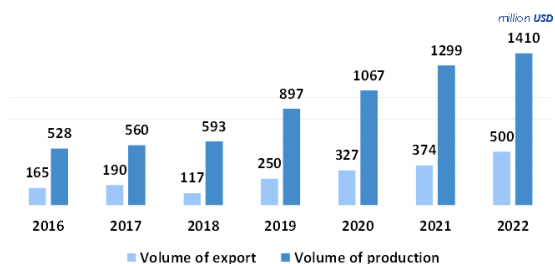
The production of gas meters with the technology of the company has started. Production capacity - 3.5 million pcs.



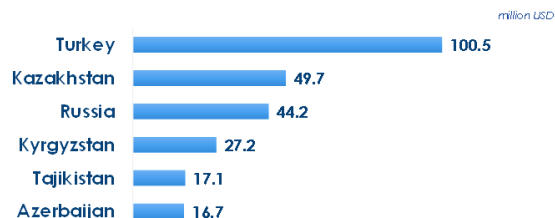
3

Export

Production and Export Volumes



Geography of Export in 2020



Import (2020)

#	Products	Cost (mln. USD)
1	Servers, computers	241,2
2	Household appliances (refrigerators, washing machines, water heaters, monitors, etc.)	235,9
3	Components of electro-technics	235,2
4	Recording devices (tape recorder, microphone, cameras, etc.)	191,8
5	Power equipment	169,5
6	Communication devices (phones, smartphones, walkie-talkies, antennas, bases, etc.)	120,7
7	Electro-technics	111,2
8	Other (switches, remotes, electrodes, relays, electric shavers, etc.)	75,6
9	Wires, cables	49,2
10	Lamps	39,3
11	Accumulators, batteries	36,5
12	vending machines	34,0
13	Terminals, cash registers, calculators	22,8
14	Counters (electric, gas, water)	12,1
TOTAL		1 575,3

* in case of interest, additional information on the list will be provided

4

Perspective projects

Production of compressors for household appliances



Key investment indicators

\$38,9 Import for **\$27,8** Estimated **5** Payback
mln. 2019 year mln. project coast years period

293 New job
peoples places

1,7 Project
mln. pcs capacity

Production of printers



Key investment indicators

\$9,4 Import for **\$6,1** Estimated **4** Payback
mln. 2020 year mln. project coast years period

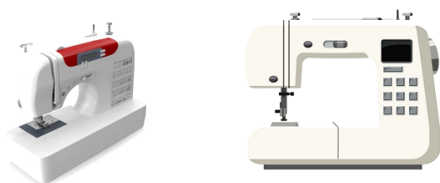
50 New job
peoples places

20 Project
thousand pcs capacity

5

Perspective projects

Production of sewing machines



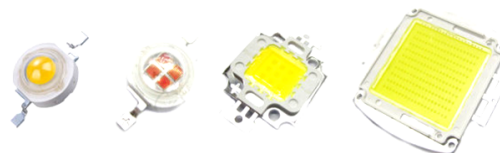
Key investment indicators

\$74,7 Import for **\$8,0** Estimated **4** Payback
mln. 2019 year mln. project coast years period

125 New job
peoples places

200 Project
thousand pcs capacity

Production of LED diodes



Key investment indicators

\$40,2 Import for **\$29,9** Estimated **5** Payback
mln. 2019 year mln. project coast years period

90 New job
peoples places

44,4 Project
mln. pcs capacity

6

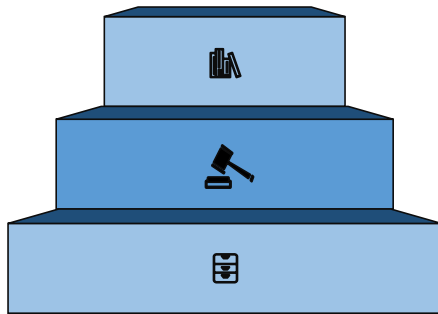
(3)ウズベキスタン共和国国家資産管理庁
報告者:ルスラン・ベクチャノフ 局長
報告タイトル:「ウズベキスタン国営企業の民営化および
政府保有株買収における外資参入の可能性」

国家資産の民営化の方法について説明したい。まず、政府保有株式は証券取引所あるいは店頭取引にて売却される。また国家資産には国有施設や有限責任会社の持ち分もあるが、これらは償還価格、あるいはオンライン商取引サイトE-IJRO AUCTIONにて1スムの開始値で売却される。なお政府保有株式の売却は証券取引所および店頭取引で行われるが、会社の定款資本金の10%を超えない政府保有株式、および基準額の5,000倍を超えない政府保有株式の売却は店頭取引で行われる。政府保有株式が定款資本金の10%を超える場合には、タシケント証券取引所にて売却される。そのほか、国際慣行に則った政府保有株式の売却スキームが適用される。すなわち、売却対象企業の概要書（ティーザー）を作成し、これを潜在的投資家へ配布、潜在的投資家の側に関心がある場合には投資家は政府保有株式の購入に関するノンバインディングオファー（法的拘束力のない意向表明）を提出し、その適合性が審査される。また投資家は売却対象企業のデューデリジェンスを行う機会が与えられる。その結果を踏まえ、投資家は法的拘束力のあるプロポーザルを提出し、しかるべき審査を経たのちに政府保有株式の売却に関する決定が下される。

2020年、国家資産管理庁は2,965社以上の企業を対象に調査を実施した。うち32社については組織再編を、39社については新しい経営方式の導入と会計監査の改善を、62社の大企業あるいは国内で唯一の製品を生産する企業については、民営化の準備と投資状況の改善の結果に応じて民間へ売却することを提言した。また479社および国内各地に点在する15の巨大国有施設については直ちに民間売却を実施するよう提言した。これを受け、541社の企業および15の大型施設の売却に関する大統領令が採択された。

現在入札にかけられている主な国有施設および企業をスライド（後掲）にて紹介する。財務指標なども掲載しているので、併せて参照されたい。

PRIVATIZATION METHODS



1. State blocks of shares are sold on exchange and over-the-counter togas.
2. Objects of state ownership are sold at redemption value at electronic online auctions on the E-IJRO AUKSION trading platform.
3. Objects of state ownership are sold at a starting price of 1soum with the adoption of investment and social obligations at electronic online auctions on the E-IJRO AUKSION trading platform.

AGENCY MANDATE & APPROACH

Trades on sale of state-owned assets (except shares) It is planned to be held on the electronic trading platform "E-IJRO AUKSION".

The sale of state shares is carried out on stock exchanges and over-the-counter trades



- The sale of state shares not exceeding 10% of the issuer's authorized fund and state shares not exceeding 5,000 times the base amount is carried out in the over-the-counter trading system.
- if the issuer is more than 10% of the issuer's authorized fund, the auction is held at the exchange trades



Scheme for the sale of state shares in the authorized capital of household companies by selecting the best offers from potential investors

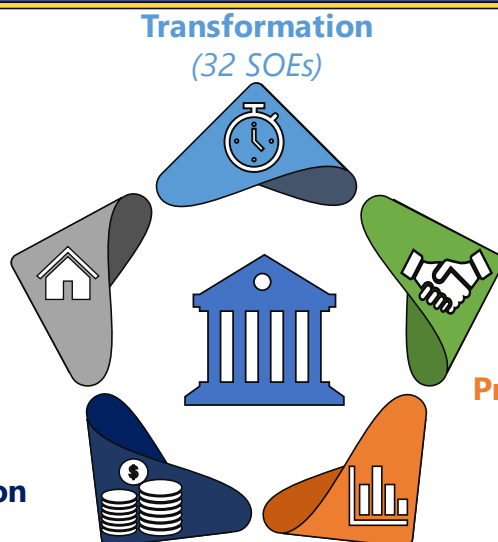
- 1) Distribution of a brief information about the object (Teaser)
- 2) Signing a Confidentiality Agreement with interested potential investors
- 3) Analysis, coordination and selection of the most attractive Non-binding offers
- 4) Submission of Binding Proposals based on the results of due diligence
- 5) Consideration and approval of the selected best offer
- 6) Signing legal documents and closing the deal

PRESIDENTIAL DECREE #PD-6096



State-owned real estate sale to the private sector (15 facilities)

Public auction (479 SOEs)



Transformation (32 SOEs)

Implementation of corporate governance & financial audit (39 SOEs)

Pre-sale preparation & increasing investment attractiveness (62 SOEs)

“Quartz” JSC



I. General information

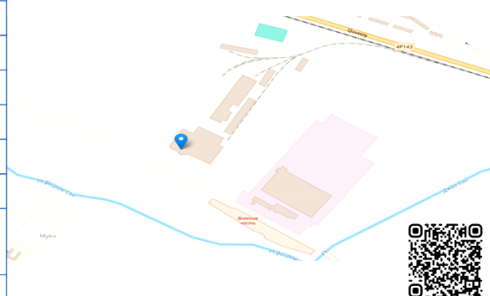
Type of activity:	Production of glass products		
Number of employees:	2.327	Sector:	2
State share:	89,8%	Charter capital:	165.410.400.000 soums

Buildings and structures (sq.m): 98.046,7

Total land area (ha): 73,6

II. Financial and economic activity results

Name of indicators	Unit	2018	2019	2020 9 months
Production capacity used	in percentage	100	100	100
Net profit	millions of UZS	299.628,8	246.913,3	217.156,1
Tax revenue	millions of UZS	58.109,9	58.787,8	27.810,4
Imports	thousands of USD	0,0	1.786,7	39.644,0
Exports	thousands of USD	0,0	1.858,0	2.085,0
Accounts Payable	millions of UZS	12.368,9	45.326,7	36.142,2
Accounts Receivable	millions of UZS	17.623,9	403.243,5	469.911,4
Net assets	millions of UZS	302.402,4	349.474,1	349.114,0
The equivalent value of the net asset in proportion to the state share	millions of UZS			
Net profit	millions of UZS	82.546,8	38.863,4	24.730,8



www.davaktiv.uz



@davaktivuz



davaktiv.uz



Davaktiv



1082

“Sredazenergosetproekt” JSC

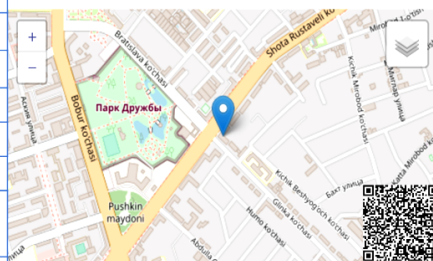


I. General information

Type of activity:	Engineering surveys and provision of technical advice in these areas		
Number of employees:	239	Sector:	3
State share:	25.4%	Charter capital:	2.375.280.000 soums
Buildings and structures (sq.m): 7.461,0			
Total land area (ha): 0.5			

II. Financial and economic activity results

Name of indicators	Unit	2018	2019	2020 9 months
Production capacity used	In percentage	55	60	50
Net profit	millions of UZS	33.160,387	35.370,490	28.163,039
Tax revenue	millions of UZS	12.946,13	13.837,19	3.389,55
Imports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Exports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Accounts Payable	millions of UZS	12.067,05	13.127,68	4.029,12
Accounts Receivable	millions of UZS	8.606,39	13.685,42	9.454,90
Net assets	millions of UZS	11.541,32	20.673,56	27.134,03
The equivalent value of the net asset in proportion to the state share	millions of UZS	2.931,49	5.251,08	6.892,04
Net profit	millions of UZS	4.342,72	9.682,026	6.727,84



www.davaktiv.uz



@davaktivuz



davaktiv.uz



Davaktiv



1082

“Uzagroleasing” JSC

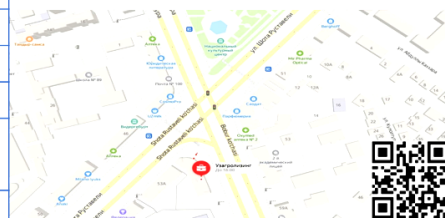


I. General information

Type of activity:	Financial lease		
No. of employees:	311	Sector:	4
State share:	88,8%	Charter capital:	105.681.835.500 soums
Buildings and structures (sq.m): 0,0			
Total land area (ha): 0,0			

II. Financial and economic activity results

Name of indicators	Unit	2018	2019	2020 9 months
Production capacity used	In percentage	100	100	100
Net profit	millions of UZS	80.650,3	130.788,0	158.934,9
Tax revenue	millions of UZS	12.208,7	12.102,4	9.519,5
Imports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Exports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Accounts Payable	millions of UZS	240.789,1	127.352,5	320.572,5
Accounts Receivable	millions of UZS	126.104,6	138.115,6	226.055,6
Net assets	millions of UZS	113.222,7	122.937,4	128.584,1
The equivalent value of the net asset in proportion to the state share	millions of UZS	100.541,75	109.168,41	114.182,68
Net profit	millions of UZS	532,1	8.436,2	12.370,8



www.davaktiv.uz



@davaktivuz



davaktiv.uz



Davaktiv

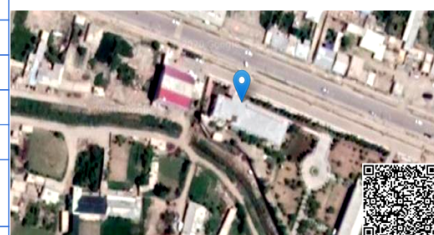


1082

“Alat Oil & Gas Exploratoion Expedition” LLC



I. General information				
Type of activity:	Exploratory drilling			
Number of employees:	914	Sector:	4	
State share:	100,0%	Charter capital:	9.010.000.000 soums	
Buildings and structures (sq.m): 54.224,0				
Total land area (ha): 9,2				
II. Financial and economic activity results				
Name of indicators	Unit	2018	2019	2020 9 months
Production capacity used	in percentage	86	72.8	86
Net profit	millions of UZS	164.126,6	59.619,0	164.126,6
Tax revenue	millions of UZS	28.734,8	14,1	28.734,8
Imports	thousands of USD	-	-	-
Exports	thousands of USD	-	-	-
Accounts Payable	millions of UZS	106.838,4	110.145,0	106.838,4
Accounts Receivable	millions of UZS	7.736,6	45.208,9	7.736,6
Net assets	millions of UZS	430.121,8	50.776,7	-
The equivalent value of the net asset in proportion to the state share	millions of UZS	430.121,8	50.776,7	-
Net profit	millions of UZS	3.239,6	4.103,9	799,0
	 www.davaktivuz	 @davaktivuz	 davaktivuz	



www.davaktiv.uz



@davaktivuz



davaktiv.uz



Davaktiv

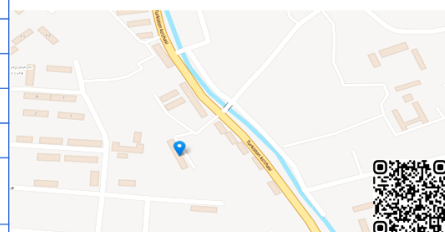


1082

“Kukon neftgaz parmalash ishlari” JSC



I. General information				
Type of activity:	Drilling of oil and gas exploration wells			
Number of employees:	508	Sector:		
State share:	59,36%	Charter capital:	3.547.400.000.000 soums	
Buildings and structures (sq.m): 213.400,0				
Total land area (ha): 21,34				
II. Financial and economic activity results				
Name of indicators	Unit	2018	2019	2020 9 months
Production capacity used	in percentage			
Net profit	millions of UZS	87.927,5	84.850,2	16.285,7
Tax revenue	millions of UZS	22.804,2	13.119,6	5.546,0
Imports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Exports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Accounts Payable	millions of UZS	92.405,3	105.549,3	95.348,0
Accounts Receivable	millions of UZS	13.124,4	26.157,1	11.795,4
Net assets	millions of UZS	86.004,0	70.702,3	70.764,9
The equivalent value of the net asset in proportion to the state share	millions of UZS			
Net profit	millions of UZS	342,2	175,4	154,0
	 www.davitiv.uz	 @davitivuz	 davitiv_uz	



www.davaktiv.uz



@davaktivuz



davaktiv.uz



Davaktiv



1082

“Samarkand winery named after M.A. Khovrenko” JSC



I. General information

Location:	Samarkand city		
Type of activity:	Alcohol production		
Number of employees:	226	Sector:	
The state share for sale:	71,18%	Charter capital:	3.275.100.000 soums
Buildings and structures (sq.m): 2.900,0			
Total land area (ha): 10,5			

II. Financial and economic activity results

Name of indicators	Unit	2018	2019	2020 9 months
Production capacity used	in percentage	55,0	25,0	20,2
Net profit	millions of UZS	43.709,0	30.905,16	15.366,2
Tax revenue	millions of UZS	44.757,3	27.557,1	11.474,9
Imports	thousands of USD			
Exports	thousands of USD	82,0	368,6	103,3
Accounts Payable	millions of UZS	17.992,8	16.740,2	17.254,1
Accounts Receivable	millions of UZS	2.601,6	4.838,3	7.821,8
Net assets	millions of UZS	7.630,5	8.895,4	8.359,2
The equivalent value of the net asset in proportion to the state share	millions of UZS			
Net profit	millions of UZS	407,2	408,3	182,9



www.davaktiv.uz



@davaktivuz



davaktiv.uz



Davaktiv



1082

“Kukon mehanika zavodi” JSC

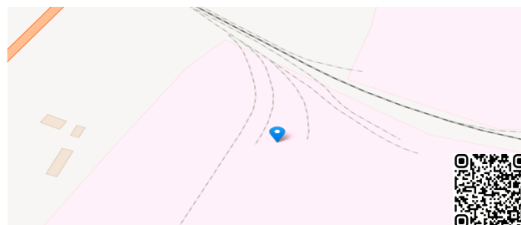


I. General information

Type of activity:	Manufacture of metal tanks, metal structures under pressure and without pressure		
No. of employees:	620	Sector:	-
State share:	64,08%	Charter capital:	20.128.100.000 soums
Buildings and structures (sq.m): 44.000,4			
Total land area (ha): 12,15			

II. Financial and economic activity results

Name of indicators	Unit	2018	2019	2020 9 months
Production capacity used	in percentage			
Net profit	millions of UZS	80.371,0	31.584,0	6.841,5
Tax revenue	millions of UZS	25.907,0	8.440,0	662,7
Imports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Exports	thousands of USD	0,0	0,0	0,0
Accounts Payable	millions of UZS	52.199,0	57.946,7	63.900,7
Accounts Receivable	millions of UZS	31.907,0	25.865,8	19.679,1
Net assets	millions of UZS	5.754,0	31.097,8	26.472,7
The equivalent value of the net asset in proportion to the state share	millions of UZS			
Net profit	millions of UZS	5.755,0	-7.557,0	-5.464,8



www.davaktiv.uz



@davaktivuz



davaktiv.uz



Davaktiv



1082

(4)ウズベキスタン共和国地質・鉱物資源国家委員会

報告者:アーザム・カディルホジャエフ 副議長

報告タイトル:「鉱物資源の探掘・精製分野におけるウズベキスタンへの投資可能性」

地質・鉱物資源国家委員会は地質調査、地下資源利用および地下資源保護に係る政策を実行する国家規制機関である。これまでの地質探査に関する情報はすべて我々のもとに蓄積されている。

ウズベキスタンは金、ウラン、銅、カリウム塩、リン鉱石、カオリンなど一連の重要鉱物を埋蔵する世界有数の国である。また、金とウランの生産に関しては世界トップの水準だ。

投資環境のより一層の改善をめざし、国際的なコンサル会社であるボストン・コンサルティング・グループ（BCG）と提携している。BCGは外国投資誘致の加速のためウズベキスタンの鉱物資源基盤の開発戦略を策定し、投資家のための基準と要件、すなわち投資家の利益と財産権を守るための最新の国際的慣行・メソッドを取り入れるためのロードマップを作成し、将来の行動計画とともに目的別投資プロセスを始動させた。

BCGとIMFの提言により、ロイヤルティ、すなわち地下資源利用税や契約ボーナスが減額された。例えば、金、銀のロイヤルティは25%から10%に、銅のロイヤルティは15%から10%に減額された。探査・開発ライセンス取得ボーナス額に関しても、例えば金については10分の1に、非鉄金属については半分、鉄については2.5分の1に減額された。

一連の改革が奏功し、フランスOrano Mining社との地質探査（ウラン）、カナダB2 Gold社との地質探査（金）、そしてJOGMECとの地質探査（ウラン・金）といった投資プロジェクトが開始された。同じくトルコの地質探査部局、ロシア、韓国、中国の企業とのプロジェクトも進行中である。追加分のプロジェクトも併せると地質・鉱物資源国家委員会は総額3億2,000万ドルの投資プロジェクトを立案中であり、稼働中のものを含めればプロジェクトのポートフォリオは合計で10億ドル程度になる。

先述の通り、当委員会は日本のJOGMECと緊密に協力しており、ナヴォイ州のメシェチ、アクベルディ、ジャサガなどの有望鉱区にてウランの地質探査を行っている。地質探査の結果によれば、ウランの埋蔵量が1万2,000 t以上と予想されている。また去年はJOGMECと共同で2つの有望鉱区で金の探査プロジェクトを開始、その結果金の埋蔵量は25～30 tという数字がはじき出された。

ライセンス交付の手順をさらに改善するために、公開競争入札による透明性のあるライセンス交付メカニズムが承認された。当委員会はティーザーやプレゼンテーションのフォーマットで投資プロポーザルをe-auksion.uzやuzgeolcom.uzといったプラットフォームに掲載しており、ロット番号や契約額などを詳細に知ることができる。

7カ所の金、ウラン、マンガン鉱床、および27カ所の金、銀、銅、レアメタル・レアアース、石炭の有望鉱区において、100%投資家側負担、かつ国は主に税金のみを受け取るという条件で、地質探査を実施するという提案を現在潜在的投資家へ行っている。

鉱業部門における投資環境の魅力向上のために、欧州復興開発銀行、世界銀行およびBCGと共同で、最良の国際的慣習を採用しつつ、新たな地下資源法の策定作業を行っている。新しい法案では、「鉱物資源量および鉱石埋蔵量の報告に関する大洋州規程」(JORC規程)などの国際基準の速やかな導入などが規定されている。地下資源を合理的に利用するために、地質探査作業を行うための区画割当のブロックシステムも導入される。このシステムはカナダ、オーストラリア、カザフスタンで効率的に運用されている。それとともに、「最初に来た者が最初に受け取る」(先着順)原則に基づいた地質探査ライセンス交付システム、権利譲渡や地質情報への自由なアクセス、データのデジタル化に関わるシステム、また地下資源利用による影響除去に関わるメカニズムの導入を急ぐ。また新しい地下資源法では、外国投資家にとってウズベキスタンの鉱業の魅力を高めるべく、ロイヤルティ率および地下資源利用ライセンス料のさらなる低減が検討されている。

閣僚会議決定
(2018年7月12日
№534)

世界的
コンサルティング会社
Boston Consulting
Group
との協力

BCG 策定事項：



外国投資の誘致の加速、
および外国投資家のため
の優先分野と鉱床の
有価証券を考慮に入れ
た、ウズベキスタンの鉱
物資源基盤の開発戦略。



投資家の選択の基準と要件。
規制環境改善を目的とした最
新の国際的慣習、メソッド、お
よび要件を取り入れるための
ロードマップ。協力のための
効果的な条件。



将来的行動計画を有する、目的を
持った投資のプロセス

BCGとIMFの提言によ
り、基礎的資源の
ロイヤルティの比率は
大幅に低下



所得税と合わせても全体的な税負担は他国に比して競争力が高い(例
えば金:14%)。

地下資源埋蔵地の利用に
対する固定的支払い
- ボーナス

地質探査ライセンス取得

ボーナス額の低減

- ❖ 金 - 23 400 USD (10分の1)
- ❖ 非鉄金属 - 11 700 USD (2分の1)
- ❖ 鉄 - 4 680 USD (2.5分の1)
- ❖ 非鉄石 - 1 170 USD (2分の1)

- ・ 商業量発見ボーナスは、
確認埋蔵量の0.1% (1回払い)。



稼働中の プロジェクト

海外の投資企業		鉱物	面積	期間	金額 \$
1	Orano Mining (フランス)	ウラン (資源量 - 7,000 t)	2	2019-2025	4億
2	B2 Gold (カナダ)	金 (資源量 - 26 t)	3	2019-2022	1,000万
3	JOGMEC (日本)	ウラン (資源量 - 5,000 t) 金 (資源量 - 62 t)	3	2020-2023	2,000万
4	鉱物資源調査・探査総局 (トルコ)	金 (資源量 - 75 t) タングステン (資源量 - 740,000 t)	3	2019-2022	2,000万
5	RosGeoPerspektiva (ロシア)	金 (資源量 - 7 t) 銅 (資源量 - 200,000 t)	2	2018-2021	1,000万
6	Richland International (中国)	グラファイト (埋蔵量 - 130万 t)	1	2020-2025	1億
7	Shindong Resources (韓国)	タングステン (埋蔵量 - 19,000 t)	1	2019-2025	7,000万
現在進行中のプロジェクト (2020年の確定予算 - 4,000万ドル)				合計	6億3,000万
1	Calik Enerji (トルコ)	金 (資源量 - 30 t)	1	2020-2023	2000万
2	UGMK (ロシア)	金 (埋蔵量 - 8 t, 資源量 - 62 t)	1	2020-2023	2億
3	Eczacibasi (トルコ)	銀 (埋蔵量 - 1170 t) 金 (資源量 - 7 t)	2	2021-2026	1000万
4		鉛 (埋蔵量 - 300万 t) 亜鉛 (埋蔵量 - 350万 t)	1	2021-2025	5000万
5		アルマリクMMCの技術廃棄物から出た非鉄金属の生産		2021-2026	5000万
将来的プロジェクト (地質データ検討中)				合計	3億3000万
投資プロジェクトのポートフォリオ				合計	≈ 10億ドル

日本のJOGMEC
との協力

ナヴォイ州におけるウランの地質探査実施

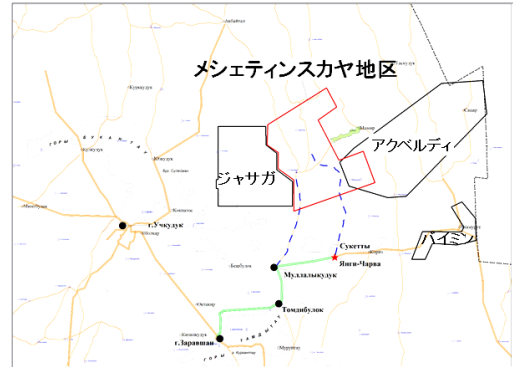
プロジェクト名	ナヴォイ州におけるウランの地質探査実施(メシェチ、アクベルディ、ジャサガ)
外国の投資企業	JOGMEC
プロジェクト費用	500万ドル
プロジェクト実施期間	2020～2022年
業務の種類	地質探査
地域	ナヴォイ州

地質探査第1段階の結果

- ・ 地面の基礎を建設
- ・ 75か所、14,255mの量を掘削。
- ・ 738のコアサンプルと62のモノリスを採取
- ・ コアサンプルの検査
- ・ 今後も地質調査を続行することが決定した。

地質調査の結果に基づいた予想埋蔵量

- ・ ウラン 1万2500 t.



8

日本のJOGMEC
との協力

ナヴォイ州におけるウランの地質探査実施

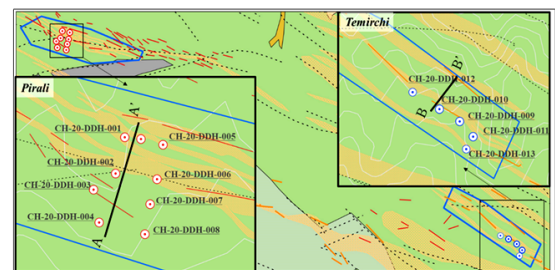
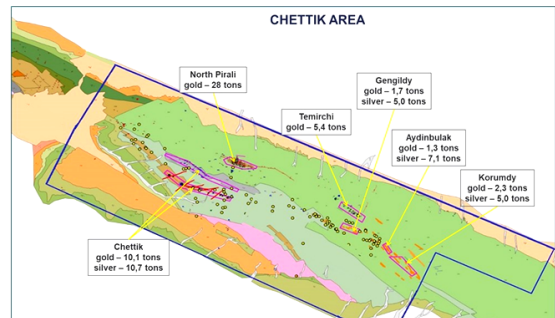
プロジェクト名	ナヴォイ州における金の地質探査実施(ヤルイク・スルク、チェツィク)
外国の投資企業	JOGMEC
プロジェクト費用	500万ドル
プロジェクト実施期間	2020～2022年
業務の種類	地質探査
地域	ナヴォイ州

地質探査第1段階の結果

- ・ 地面の基礎を建設
- ・ 14か所、4,000mの量を掘削。
- ・ コアサンプルの検査
- ・ 今後も地質調査を続行することが決定した。

地質調査の結果に基づいた予想埋蔵量

- ・ 金 25-30 t.



9

(5)「Uztuqimachilik sanoat」(ウズベキスタン繊維産業協会)

報告者: イスモイルベク・オゾドベコフ 副部長

報告タイトル:「繊維産業への投資ビジネスチャンス」

まずはウズベキスタンの繊維産業の主要指標について触れておきたい。ご存知の通り繊維産業はウズベキスタン経済を牽引する主要産業のひとつだ。同産業には7,000以上の繊維縫製企業があり、約40万人の雇用を抱えている。

良好で透明性のあるビジネス環境が我が国で整備されたことにより、直近2年間で約250件、金額にして総額20億ドルの投資プロジェクトが実施され、うち12億ドル分は外国投資によるものであった。

投資誘致と並び、輸出拡大も繊維産業の優先方針のひとつとして位置づけられている。国内繊維企業の設備更新と生産力強化を図ったことにより、国内産の綿繊維を輸出に供することなく自国で100%加工できる体制を構築することができた。

新型コロナウイルス感染拡大によるネガティブな影響は確かにあったが、逆にコロナ禍を奇貨として、代替輸送回廊の開拓によって新しい市場への商品供給が可能となったり、画期的な商品が開発されたりするなど、繊維産業発展の新たなチャンスが生まれた。こうして、2020年末までに総計で19億ドル、395品目の繊維製品と衣料品が世界60カ国以上に輸出された。

そのほか、ウズベキスタンは繊維製品の生産品目構成を変更して、輸出額を2025年までに80億ドルまで増加させることを目指している。つまり、2020年に輸出総量に占める紡糸の割合が約50%だったとすると、2025年には紡糸の輸出割合を4%まで減らし、それに代わって完成品の生産および輸出割合を増加させるというものだ。

現在、ウズベキスタンでは良好なビジネス環境を構築するための施策を講じており、すでに外資導入に関わるいくつかの障壁を特定・解消している。一連の施策の結果として、2010年に米国労働省が課したウズベキスタン産綿花・同製品の購入禁止措置が解除された。加えて、欧州委員会がウズベキスタンに一般特惠関税制度（GSPプラス）の適用を決定した。

目下、繊維産業発展戦略の一環として、原料供給基地としての信頼性、競争力のある労働資源、発達した輸送網、各種優遇措置などをアピールしつつ、我々は外資の革新的な最新技術を完成品製造工場の建設プロジェクトに誘致している。

日本の先進的な技術力に着目し、私たちはいくつかの投資プロポーザルを提示したい。第1のプロジェクトは、ブハラ州に位置する自由経済特区「ギジドゥヴァン」における染色ニット生地製造工場の建設だ。年産5,000 tを想定している。工場で生産された製品はCISやEU、日本などへ輸出したいと考えている。

第2のプロジェクトは、ナマンガン州におけるデニム製品生産工場の建設だ。洋の東西を問わず、デニム製品がファッションアイテムとして日常生活の中で常に愛用されていることから、ニーズはかなり

大きい。生産された製品の70%をEU、CISおよび日本へ輸出し、30%を国内市場向けに供給したいと考えている。

第3のプロジェクトは、年産能力1,000万㎡を持つ繊維生産複合施設の建設である。工場には豊田通商、津田駒工業など日本メーカーの技術を含む最新設備を導入する想定だ。

我々は皆様と上述のプロジェクトに関する詳細な交渉、あるいはこれら以外の投資プロジェクトの立案に臨む用意がある。また投資家らのウズベキスタン訪問アレンジや工場用地の決定に係る助言など、プロジェクト始動に向けた全面的な支援を行いたいと思う。


УЗТЕКСТИЛЬПРОМ

**7000+
工場**


輸出
\$19 億ドル


外国投資
\$32 億ドル




投資セキュリティ;
-利益の送還;
-外国為替市場の自由化;


競争力のあるコスト
材料/インフラ/労働の


ビジネスに優しい税務
サービス/関税


輸出時の物流に対する補償


**証明書を受け取った
ときの補償**


**展覧会への参加のた
めの補償**














УЗТЕКСТИЛЬПРОМ

**プロジェクトNo.1
染物生産の立ち上げ**


染物生産


 幅広い品揃えの染色ニット生地最新の生産施設を立ち上げることを計画しています。このプロジェクトの目的は染色ニット生地を生産し、CIS、EU諸国へ輸出することにあります。
 ブハラ州に生産能力5,000 t / 年の染色ニット生地生産繊維工業施設を建設します。


必要な投資額：1,290万ドル


年間純利益：310万～350万ドル


雇用数：50人

プロジェクトの最終金額は、投資家／融資者と、地元事業者との交渉によって決まります







プロジェクトNo.2 デニム製品の生産立ち上げ

デニム製品の生産

 幅広い品揃えのデニム衣料品の最新の生産施設を立ち上げを計画しています。このプロジェクトの目的はデニム衣料品を生産し、CIS、EU諸国へ輸出することにあります。

ナマンガン州に生産能力20万点／年のデニム衣料品生産繊維工業施設を建設します。



必要な投資額：280万ドル



年間純利益：70万～100万ドル



雇用数：200人



プロジェクトの最終金額は、投資家／融資者と、地元事業者との交渉によって決まります。



プロジェクトNo.3 織物生産の立ち上げ

織物の生産

 幅広い品揃えの織物を生産する最新の生産施設を立ち上げることを計画しています。このプロジェクトの目的は織物を生産し、CIS、EU諸国へ輸出することにあります。ナマンガン州に生産能力1,000万m²／年の生地生産繊維工業施設を建設します。



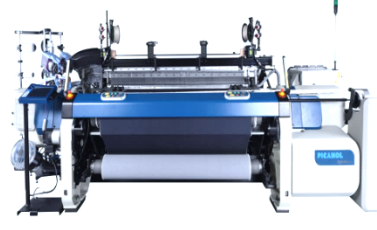
必要投資額：900万ドル



年間純利益：270万～300万ドル



雇用数：200人



プロジェクトの最終金額は、投資家／融資者と、地元事業者との交渉によって決まります。

セッション1 質疑応答

ウズベキスタン商工会議所への質問：

日本企業がウズベキスタンで、あるいはウズベキスタンの企業とビジネスを行いたいと思った場合、商工会議所からサポートを得ることができるか。

ガフルジョン・ウスマノフ商工会議所部長回答：

ウズベキスタンには商工会議所に関する法律があり、同法にて商工会議所は独立した非政府・非営利団体で、外国人投資家を含む民間企業活動を支援する組織として規定されている。投資プロジェクトや共同ビジネスプロジェクトなどを成功裡に実現するために、ウズベキスタン各地域の企業や外国のビジネス関係者をリンクさせるいわば「橋渡し」としての役目を商工会議所は担う。我々は国内外問わずすべての企業に対して情報コンサルティング支援を行う。国家機関や業界団体・協会に対しても同様の支援を提供することが可能だ。

ウズベキスタン商工会議所には現在2万4,000社の民間企業が加盟している。今回のイベントのように、加盟企業は商工会議所を介して情報発信を行うことができる。

したがって、我々は日本企業に対して商工会議所へ遠慮なく相談するよう呼びかけたい。我々は常にオープンに対応しているし、ROTOBOや日本商工会議所、JETROなどを介して日本企業をサポートする用意もある。例えば日本のビジネスマンのウズベキスタン訪問や現地企業との商談、工場見学のアレンジ、ウズベキスタン現行法令や様々な産業分野に関する情報・コンサルティングの提供などが支援内容として挙げられる。本ウェビナーのようなロードショーを企画することも可能だ。

オイベク・エルムラトフ外国投資誘致庁副長官補足回答：

外国投資誘致庁も国家機関としてウズベキスタンにおける外国人投資家への支援に取り組んでいる。コンサルティング支援やミーティングのアレンジ、ビジネスに関する問題の解決サポートなどが支援内容だ。そのほか、我々は投資情報ポータルサイト invest.gov.uz を設けており、そこに1,000件以上、総額にして約100億ドルの投資プロポーザルを掲載している。サイトには当庁の連絡先も記載されているので、質問や照会事項があれば喜んでお答えしたい。

ウズベキスタン共和国外国投資誘致庁への質問：

2020 年にウズベキスタンはユーラシア経済連合（EEU）にオブザーバー国として加盟したが、このことがウズベキスタンの投資環境に何かしらの影響を与えるだろうか。

オイベク・エルムラトフ外国投資誘致庁副長官回答：

現時点ではウズベキスタンはあくまで EEU のオブザーバー国として参加するに留まり、この地位にいる限り我々に何らかの義務が課されることはない。EEU にオブザーバー加盟することによるウズベキスタン経済や投資環境への影響に関しては詳細な調査を行ったが、いかなる意味においても影響を被ることはない。もっとも、将来的に正式加盟が決定されれば話は別だが。

EEU に関する点以外についても指摘しておきたい。欧州理事会の決定により、本年からウズベキスタンは一般特惠関税（GSP プラス）の受益国になった。これはすなわち、我が国は欧州諸国との貿易において大きなアドバンテージを得たことになる。さらにウズベキスタンではここ 3～4 年の間で世界貿易機関（WTO）への加盟に向けた準備作業が活発に行われてきた。現在も交渉が進行中で、2020 年だけでも数ラウンドにわたって交渉が行われた。言うまでもなく WTO 加盟はウズベキスタンのビジネス環境にも投資環境にもポジティブな影響を及ぼす。また我々は WTO に加盟することによって非加盟国の投資家に対してネガティブな影響を及ぼすことがないよう努めている。

株式会社「Uzeltechsanoat」(ウズベキスタン電機企業協会)への質問：

製品の輸出や機械の輸入は、傘下の個別企業ではなく、協会が一元的に行っているのか。

マンスル・ハシモフ副理事回答：

我々の協会には電気機器の製造に直接携わっている 85 社以上の企業が加盟しており、約 95%が民間企業である。輸出入の取引はすべて各社が独自に行っている。当協会は何か問題が生じた時のみ、輸出入をサポートする。それ以外の、契約の調印から設備、部品、完成品の納品に至るまで原則各企業が自身で行っている。

◆セッション2:ウズベキスタンの輸出ポテンシャル

(6)ウズベキスタン共和国農業省 報告者:ショフルフ・トリボフ 局長 報告タイトル:「ウズベキスタン産の生鮮食品 および農産加工品の輸出ポテンシャル」

ウズベキスタンの GDP に占める農業の割合は 32%で、農業生産に占める輸出の割合は約 10%、就労人口に占める農業の割合は 27%以上、総輸出額に占める農産品の割合は約 10%である。ウズベキスタンは1年間で 2,100 万 t の野菜・果物を生産し、その内 1,100 万 t が野菜で、290 万 t 以上がジャガイモ、280 万 t 以上が果物、220 万 t がメロン、170 万 t がブドウである。

農業分野の改革は 2020~2030 年の 10 年間にわたって実施される。改革には小麦の公定価格の撤廃、原綿依存からの脱却、農業のデジタル化、農業クラスターの増加、完全な生産サイクルの確保、生産・保存・加工・輸出体制の増強が含まれる。また穀物栽培・畜産等各農業分野でのクラスターの創出や、農業企業、フェルメル（独立中規模自営農家）、デフカン（小規模経営農家）等による協同組合の形成などにも取り組んでいる。

むこう 10 年の間に卸売流通センターの新設・拡充を計画している。8 つの大規模卸売流通センターおよび 37 の小規模卸売流通センターを建設、取扱能力は 3,400 万 t、総額で 5 億 4,500 万ドルに達すると想定される。

またウズベキスタンは輸出オペレーションの自由化を敢行した。それにより前払制度や外貨強制売却制度、最低輸出価格が撤廃されたほか、外貨の自由な交換が可能となった。輸出業者は税関申告業務を 3 時間で完了できるようになった。また輸出促進庁が設立され、輸出業者に対してファイナンス支援を行ったり、グローバル GAP 認証の取得サポートを行ったりしている。

農業省は農業クラスターへのファイナンス、技術的支援、調査、新たな顧客の開拓などを行う。また農産品輸出までの一連のプロセス、すなわち、商品の検収、保管、冷蔵、加工、輸送、選別、梱包、マーキング、動物検疫、オンライン販売、認証、植物検疫といった工程において農業省は輸出業者に対しサポートを実施している。

我が国の農産品輸出のデータについて簡単にお話しする。ウズベキスタンは干しあんずの輸出で世界第 2 位、柿の輸出で第 3 位、干しブドウの輸出で第 4 位、あんずの輸出で第 4 位、干しプラムの輸出で第 5 位、チェリーの輸出で 5 位を占めている。2020 年の輸出実績について、果物は 2 億 7,800 万ドル、野菜は 1 億 8,600 万ドル、ブドウは 1 億 8,800 万ドル、豆類は 1 億

9,400 万ドル、ドライフルーツおよびナッツは 1 億 2,300 万ドル、メロンは 2,300 万ドルを記録した。

現在ウズベキスタンは世界の多くの国々に農産品を供給しており、主な輸出相手国はロシア（2 億 5,500 万ドル）、カザフスタン（2 億 5,100 万ドル）、キルギス（2 億 4,300 万ドル）、パキスタン（7,800 万ドル）、中国（7,100 万ドル）、アフガニスタン（5,100 万ドル）などが挙げられる。欧州諸国への輸出については 2020 年では総額 2,000 万ドル、うち 600 万ドルがドイツ向けであった。

現在、農業省は年間を通して 10 件以上の国際農業展示会に参加している。輸出業者は 2018 年に 2 件、2019 年に 39 件、そして 2020 年には 226 件のグローバル GAP 認証を受けた。また年間 50 件以上のマーケティング調査も農業省が実施している。

個別の農産品について説明したい。アーモンドは 2030 年には 15～16 億ドルまで輸出規模を拡大できると予測している。このうち EU 諸国へ 8 億ドル以上、中東諸国へ 1 億 2,000 万～1 億 4,000 万ドル以上、中国および CIS 諸国には 4,000 万～5,000 万ドルと試算している。アーモンドの主な生産地はタシケント州、ジザク州、スルハンダリヤ州である。

次にチェリーについて。2030 年までには輸出規模が 4 億～5 億ドルになると予測する。主な輸出相手国と輸出額として、韓国へ 5,500 万～7,500 万ドル、中国へ 9,000 万～1 億 2,000 万ドル、欧州へ 7,000 万～8,500 万ドル、CIS 諸国へ 7,800 万ドルを想定している。主な生産地はタシケント州、ナマンガン州、アンジジャン州、スルハンダリヤ州およびサマルカンド州である。

クルミについて、2030 年には輸出規模が 7 億～8 億ドルになる見通し。主な輸出相手国と輸出規模は、欧州へ 3 億 5,000 万～4 億 5,000 万ドル、中東諸国へ 3,000 万～5,000 万ドル、韓国へ 5,000 万～7,000 万ドル、トルコへ 3,500 万～5,500 万ドルを想定。主な生産地はタシケント州、ジザク州、スルハンダリヤ州、アンジジャン州およびナヴォイ州である。

ピスタチオについて。2030 年には 7,200 万～7,500 万ドルほどを輸出できると予測している。主な輸出相手国と輸出規模は、欧州へ 3,500 万～4,500 万ドル、CIS 諸国へ 2,500 万～3,500 万ドル、中国へ 7,500 万～1 億ドルと見ている。主な生産地はタシケント州、ナマンガン州、ジザク州、スルハンダリヤ州およびナヴォイ州である。

桃について。2030 年までに輸出規模は 8,000 万～1 億ドルに達すると予測されている。主な輸出相手国は、EU 諸国へ 2,500 万～3,000 万ドル、CIS 諸国へ 5,000 万～6,500 万ドルを見込んでいる。

プラムについて。2030 年には 8,000 万～1 億ドル分が輸出に供されると予測する。主な輸出相手国は中国、CIS 諸国など。

ブドウについて。2030年には輸出規模が4億～5億ドルまで拡大すると見ており、主な輸出相手国は欧州、CIS諸国、中国を想定している。

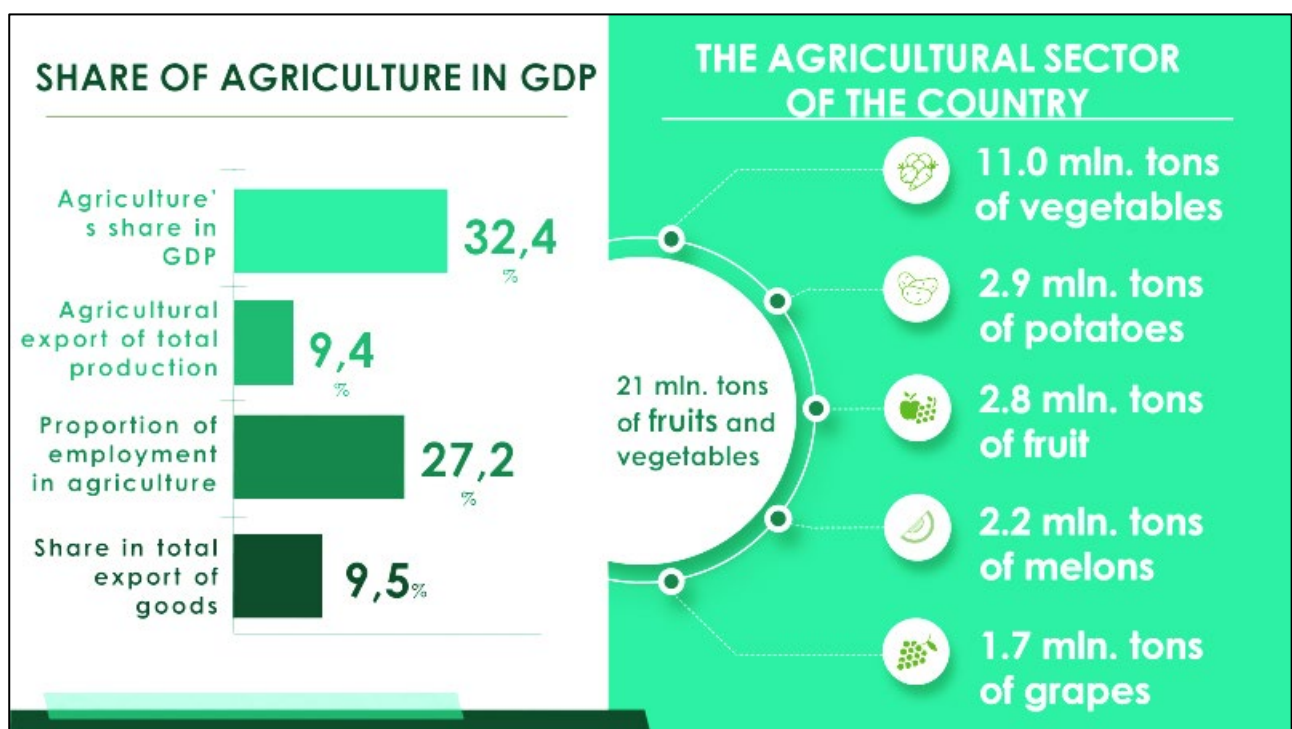
干しブドウについて。2030年には4億2,200万ドル分を輸出できると予測しており、主な輸出相手国は欧州、日本、インド、米国、ロシアを想定している。

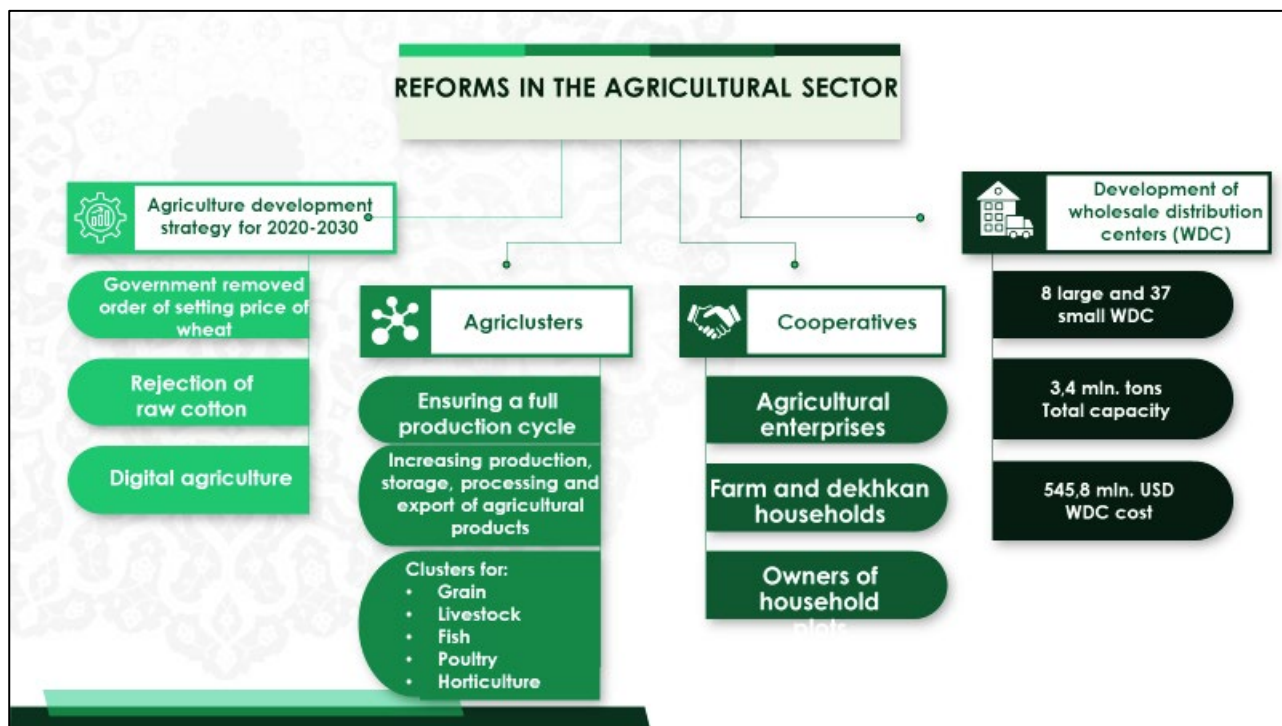
ピーナッツについては、予測では2030年には輸出規模が1億5,300万ドルに達すると見ている。主な輸出相手国は欧州、日本、米国である。

干しあんずについて。2030年には9,700万ドルにまで輸出規模が拡大する計画である。主な輸出相手国は欧州、米国、インドおよびロシアを想定する。

ブルーベリーについて。輸出規模は1億2,500ドルにまで拡大すると予測しており、主な輸出相手国は欧州、日本およびロシアである。

最後にドライパプリカについて。2030年には2億5,000万ドルが輸出されると予測している。主な輸出相手国は欧州および米国である。

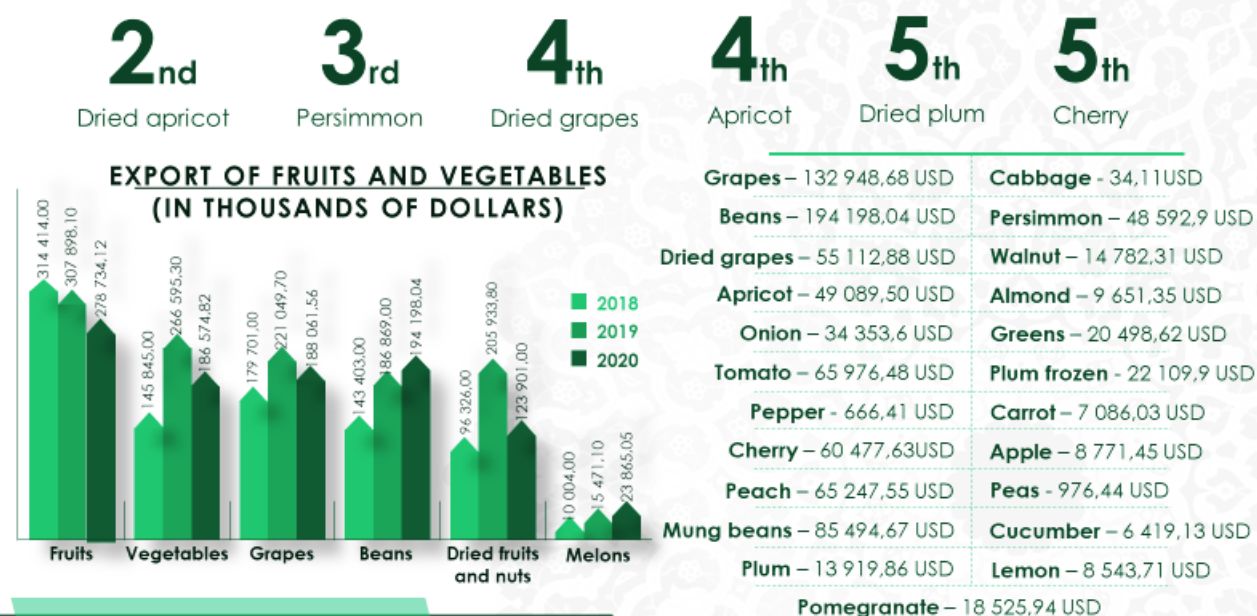




ROLE OF MINISTRY IN DEVELOPMENT OF AGRICLUSTERS



EXPORT OF AGRICULTURE

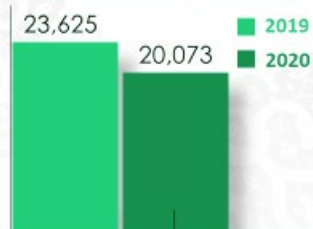


EXPORT GEOGRAPHY

TOP IMPORTERS (mln. USD)



EXPORT TO EUROPEAN COUNTRIES (mln. USD)



TOP EUROPEAN IMPORTERS (in thousands of dollars)

GERMANY – 6 785,99
 LATVIA – 2 397,71
 LITVA – 1 544,28
 POLLAND – 1 398,94
 FRANCE – 1 314,47
 ITALY – 1 254,08

Other countries 13% European countries 2%



European countries >0,1%



(7)ウズベキスタン繊維・縫製産業協会
報告者:ムハンマジョン・マフムドフ 部長
報告タイトル:「ウズベキスタンの繊維産業における
輸出ポテンシャル:原料から完成品に至るバリューチェーン」

ウズベキスタン繊維・縫製産業協会は繊維・縫製ニット企業に関わる政策実行機関であり、政府と民間企業をつなぐ役割を担っている。

ウズベキスタンの繊維・縫製産業の歴史は1932年3月8日にサマルカンドでの工場開設に端を発する。当協会はウズベキスタンの繊維・縫製ニット製品の主要なメーカーからなる協会で、430社以上の繊維メーカー、1,430社の縫製ニットメーカー、10社の繊維機械製作メーカー、96の綿花クラスターが加盟している。

当協会の下部組織には、宣伝・マーケティング・エージェンシー、綿花のバイヤーをサポートする「Uztextilebrok」、貿易を行う「Uztextilexport」、設計・建設に従事する「Yengilsanoatkurilish」、デザイン部門の「Sharq Liboslari」がある。協会には5名の外国人顧問が在籍し、ラトビア、インド、韓国、中国、バングラデシュの代表から成る。国内各地に5つの支部、8つの代表部がある。

繊維産業は外国投資の誘致および高付加価値製品の輸出においてトップクラスの実績を有する分野である。現在、繊維産業は紡糸から完成品に至る幅広い輸出品目を生産している。2019年の繊維製品の輸出額は16億ドルだったが、2020年には21億ドルに増加した。我々は2025年までに輸出額を70億ドルまで増やすことを目指す。

輸出相手国の内訳を見ると、ロシアが39%、中国が17%、トルコが19%、アジア諸国が8%、欧州諸国が5.9%、CIS諸国が9%となっている。日本への繊維製品の輸出は2018年に29万8,000ドル、2019年には67万ドルに達した。2020年には新型コロナウイルス感染症の影響により若干減少し、33万ドル強になった。

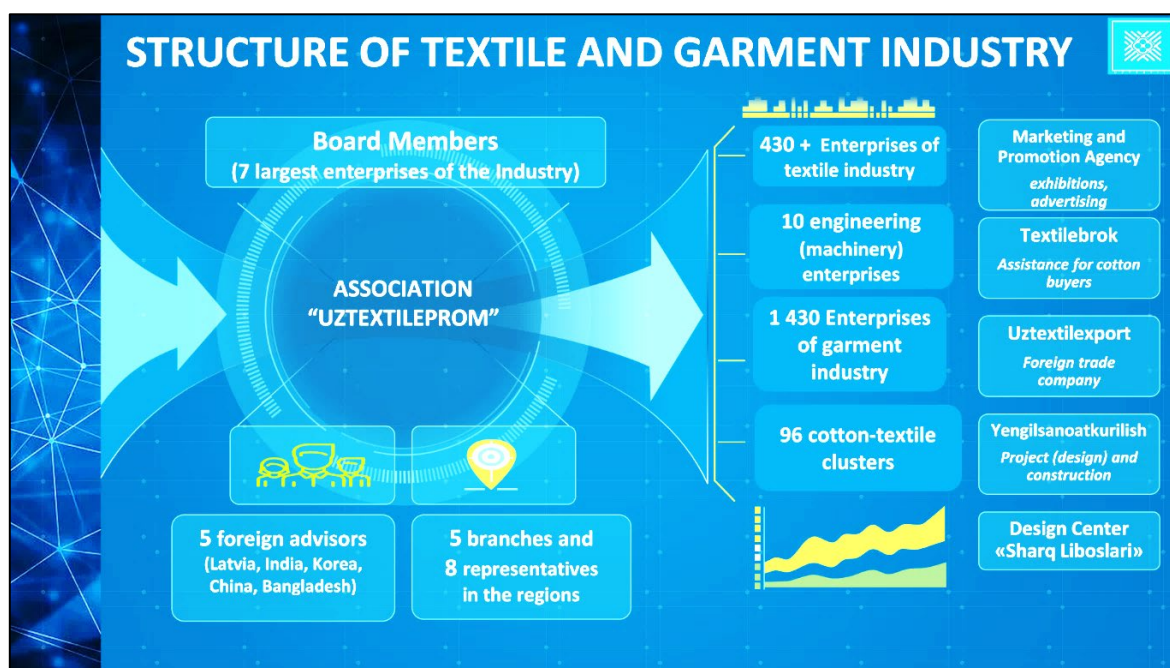
国内生産チェーンへの国際規格の導入は、国内企業のバランスのとれた発展に肯定的な影響を及ぼす。品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO 9001およびエネルギー効率規格ISO 50001を協会加盟企業800社以上が取得した。また30社以上の会社がOEKO-Tex Standard 100の認証を取得した。15社以上の会社がBSCI (Business Social Compliance Initiative)の認証を受けた。15社以上の会社がSedexの規格に基づいて業務を行っている。

2019年、我が国の繊維メーカー128社が「メイド・イン・ウズベキスタン」のスローガンのもと世界20カ国で開催された国際展示会に出展した。しかし2020年はコロナ禍の影響で繊維関係の展示会が全世界で激減したことにより、参加することができなかった。

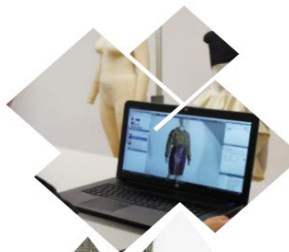
日本との間で進行中の共同プロジェクトについて言及したい。ブラザー工業とのプロジェク

トでは、タシケントのアルマザル地区で物流トレーニングセンターの開校が計画されている。またクラレとはナマンガ市に所在するArt Soft Tex社と今治タオルの合弁生産に関するプロジェクトが進行中である。

日本側の主要パートナーは増井ホールディングスで、同社はウズベキスタンの紡糸や繊維製品の輸入を行っている。またYKK Japanとは同社トルコ駐在事務所を通して、ウズベキスタンに現地事務所を開設する件について交渉が行われている。

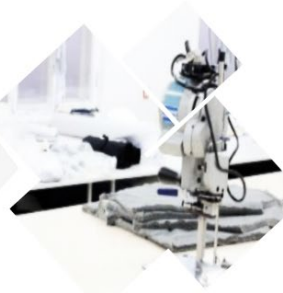


NEW TECHNOLOGIES IN DESIGN



Creating fabric simulations,
3D modeling

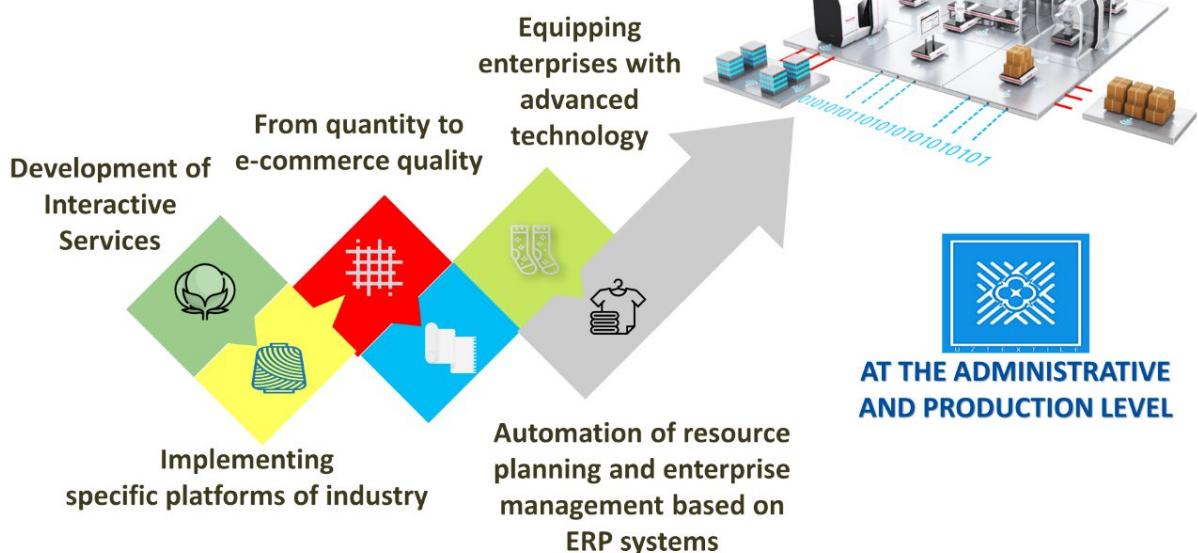
Virtual fitting improve finished product;
The sketch of the designer is far from reality, in
contrast to the 3D modeling



The customer will clearly understand how a thing
should look and will be more willing to accept work;

The library of patterns and the ability to download
patterns from the Internet compensate for the lack
of design knowledge;

DIGITALIZATION OF TEXTILE INDUSTRY



COTTON AND TEXTILE CLUSTERS



Administrative Support



Introduction of drip irrigation



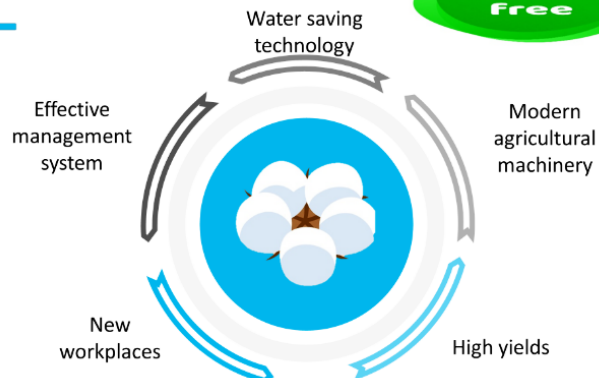
Soft financing 60% of project cost
(cotton farming)



Acquisition of cotton plants

15 projects in 2018
75 projects in 2019
96 projects in 2020
(88% of the total cotton area)

Spinning capacities consumes **100%**
produced cotton



I. Effective use of water resources:

- leveling of land surfaces with the help of laser layout;
- phased introduction of drip/pivot irrigation.

II. Selection of seeds in accordance with the climate conditions (joint development with scientific institutes on new varieties).

III. New methods of fertilization and control of insects

IV. Organization of machine harvesting



UZTEXTILEPROM
ASSOCIATION

8

EXPORT DIRECTIONS

➤ Export textile products

- 2019 – \$1,6 bln
- 2020 – \$2,1 bln
- 2025 – \$7,1 bln

➤ Export textile products to Japan

- in 2018 – \$ 298 thsd.
- In 2019 – \$ 670 thsd.
- In 2020 – \$ 330 thsd. +



Russia	- 39%	EU countries	- 5,9%
PRC	- 17.9%	African countries	- 1,1%
Turkey	- 19%	USA	- 0,1%
Asian countries	- 8%		
Other CIS countries (Kazakhstan, Belorussia, Azerbaijan, Tajikistan, Moldavia, Turkmenistan, Armenia)			- 9%

Standardization and Certification



International quality management systems
ISO-9001 (800+ certified companies)
and energy efficiency
ISO-50001



Production according to OEKO-Tex Standard 100 (30+ certified companies)



BSCI (15+), production according to int. compliances
Sedex (15+)



Implementing worldwide standards into local production lines



Textile Techno Park:
- research Center
- Laboratory
- retraining specialists
- center experimental productions



LOGISTICS

From Tashkent to



Tashkent



Moscow



Tokyo

- Japan (8272 km)
- Warsaw (4 632 km)
- Berlin (5 212 km)
- Paris (6 211 km)
- Brussel (5 919 km)

SUBSIDY UP TO 50 %

Transportation cost:

- 40' container to Japan (Tokyo) – \$ 6200.
- 40' container to Turkey (Istanbul) – \$ 1800
- 40' container to PRC (Guangzhou) – \$ 1500

More 150 3PL companies in Uzbekistan including: UNICO LOGISTICS, SHINJI Logistics (Korea), MCS, Kuehne & Nage(Switzerland), COSCO Group (China), A.P. Moller-Maersk, DSV (Denmark), DB Schenker Logistics (Germany), CJ ICM (UAE), Gefco France, BDP International USA.

WORLD SCENE

Participation costs are **SUBSIDIZED**

20

Foreign countries

«Made in Uzbekistan»

under the motto

925 sq. m area

National stands and participation



“PURE LONDON”
INTERNATIONAL
EXHIBITION



“HEIMTEXTIL”
INTERNATIONAL
EXHIBITION



“TEXT WORLD PARIS”
INTERNATIONAL
EXHIBITION



“ISTANBUL YARN EXPO”
INTERNATIONAL
EXHIBITION



“ТЕКСТИЛЬЛЕГПРОМ”



Fashion World
Tokyo



“ITMA”
international
textile machinery
exhibition”



“TEXT WORLD US” and
“MAGIG Las Vegas”



“SHANHAI YARN EXPO”
INTERNATIONAL
EXHIBITION



Baltic Fashion



Government support – The Engine of Industry

1. - Investment security;
- Repatriation of profits;
- Liberalized currency market.

2. **Stable and Safe**
political situation

3. **Business - friendly**
tax / custom rates



4. **TRANSPORTATION:**
Up to 50% compensation of
transportation costs from the state
budget

6. **Exemption on import duties**





ACTIVE JOINT PROJECTS



brother

"Brother Industries Ltd"

Cost of the project– \$ 0,5 mln.

Location – Tashkent City



kuraray

"Kuraray Co.Ltd"
(«Art Soft Tex» and «BCT Cluster»)

Cost of the project– \$ 0,1 mln.
Location – Tashkent City and Bukhara City



YKK

"YKK Corporation"

Cost of the project– \$ 0,1 mln.
Location – Tashkent City



Masui Holdings Co., Ltd.

"Masui Co.Ltd"

Cost of the project– \$ 1 mln.
Location – Tashkent City



INVESTMENT ACTIVITIES (ACHIEVMENTS vs TARGETS)



THE RESULTS OF 4 YEARS



ATTRACTED MORE THAN \$ 3,2 BLN.
modernized (upgraded) existed and created new facilities



FULL PROCESSING OF COTTON
by 2020 the capacity of textile factories will allow full processing of cotton in the Country.



MORE THAN 200 000 JOB PLACES
The projects on production of various fabrics, garments, hosiery and modern dyeing and finishing facilities



EXCEED \$ 2,0 BLN. IN EXPORT
2019 – \$1,6 bln. - 2020 – \$ 2,1 bln. - 2025 - \$7,1 bln.

WE ARE READY TO COOPERATE

1

INVESTMENT PROJECTS

Implementation projects on smart- textile (second and processing), cotton-textile clusters, modern dyeing and finishing, etc.

2

EXPORT AND IMPORT

Attract international and Japanese BRANDS to place the orders in the local factories; Supply up-to-date machineries as well as synthetic/ man-made fibers (not produced in Uzbekistan);

3

RESEARCH AND DEVELOPMENT

R & D in the field of technical textiles and innovative developments in the field of high-tech products of the new generation;

4

CERTIFICATION AND TESTING

joint efforts in the field of inspection, certification, testing and conformity assessment through technical support / consultations, etc. on mutually beneficial terms

(8)ウズベキスタン手工業協会「Hunarmand」
報告者:アジズ・ムルタザエフ 副会長
報告タイトル:「ユニークな手工芸品の輸出拡大に向けた展望」

4 万名以上の工芸職人を束ねる手工業協会「Hunarmand」は1997年に設立された。そして2017年よりウズベキスタン商工会議所に加盟している。2019年に協会は国際手工芸評議会の正会員になり、2020年12月から4年間の任期で同評議会アジア太平洋地区議長を務めている。

ウズベキスタン政府からは他の産業分野と同じく手厚いサポートを受けている。2017～2019年には5,000万ドル以上の優遇ローンが拠出された。2020年にも、コロナ禍にもかかわらず、手工芸職人の事業拡充のために低金利の優遇ローンとして5,000万ドル以上がファイナンスされた。現在、当協会には4万人以上の会員と6万人以上の見習い職人がいる。

ウズベキスタンでは34の手工芸分野が登録されており、そのうち18分野が輸出志向の強い分野である。具体的には、伝統織物、絨毯織、陶芸、木彫刻、細密画・カリグラフィー、刺繍、伝統人形、革製品、民族衣装、被り物、宝飾製作、鍛冶、銅細工、ガンチ（粘土質石膏）彫刻、骨彫刻、石材彫刻などがある。楽器や金糸刺繍も高度に発達した工芸である。こうした手工芸分野が国内外の市場で好評を博している。

ウズベキスタンの手工芸は基本的にはハンドメイドであり、伝統的な技術を駆使してユニークで機能性の高い物品や装飾品を作り出す。我が国には「ウストズ・ショギルド」という独特なシステムがある。これは「師匠から弟子へ」という意味で、手工芸は主としてこの伝統に従って継承される。これらの手法を数十年に及ぶ修行で体得し、伝統は世代から世代へ、家族や共同体の中で受け継がれていく。すべてのプロセスは最初から最後まで手作業で行われる。

陶芸は最も人気の高い分野の1つで、何世紀にもわたって中央アジアの高度に発達した手工芸分野として存在し続けてきた。施釉陶器と無釉陶器の2つの種類がある。そして、ウズベキスタンには数多くの流派があり、それらの伝統は今日まで脈々と受け継がれてきた。リシタン、ギジドゥヴァン、ヒヴァ、サマルカンド、グルムサライ、シャフリサブズ、ホレズム、タシケントなどに特徴ある流派が存在する。これらの流派の陶器にはそれぞれに独特の模様や色の濃淡がある。

ここで手工芸品の輸出内訳について簡単に紹介したい。2019年の輸出実績は1,500万ドルであった。そのうち、25%は国際見本市に出展した際に販売したもの、45%はウズベキスタンを訪問した観光客による購入、5%はオンラインショッピングによるもの、25%は我が国手工芸職人の直接契約によるものである。インドのスーラジクンドのような国際見本市では、我が国の手工芸職人が10日間で12万ドル相当を販売した。また、毎年7月に開催されるアメリカの大規模な国際フェスティバルでは、3日間で50万ドル相当を販売した。

さらに、手工芸品を販売するために当協会はショールームと営業事務所（トレードハウス）開設に向けたプロジェクトに携わっている。スライド4枚目でご覧になっているのは、タシケントに開設された面積300㎡強のショールームの写真である。ここから主に旧ソ連諸国に向けて商品を発送したり、オンラインショッピングで手工芸品を直接販売したりしている。

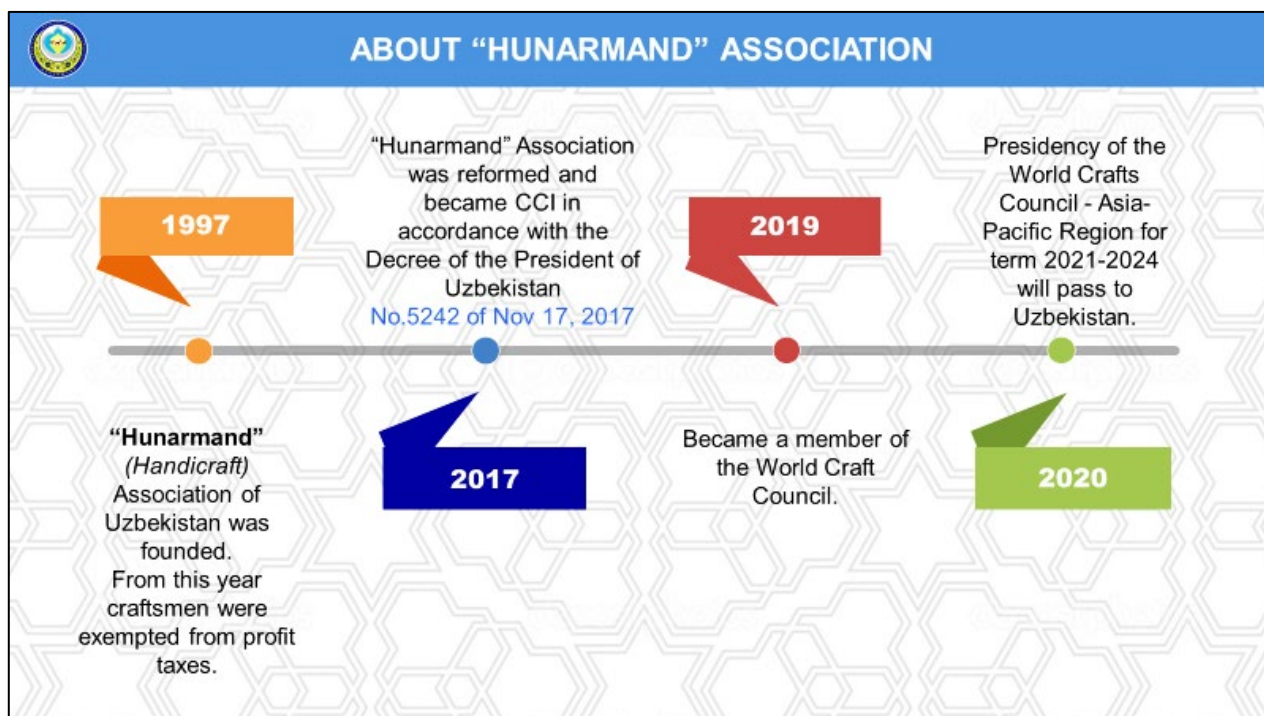
スライド5枚目に映っているのは、2020年6月にギリシャのアテネに開設した、当協会の営業事務所である。面積が120㎡あり、ショールームと倉庫が設けられている。その供給倉庫を介して、パリ、ロンドン、ベルリンなど、ヨーロッパの大都市で開催される国際見本市に出展したり、小売業者に納品したりしている。

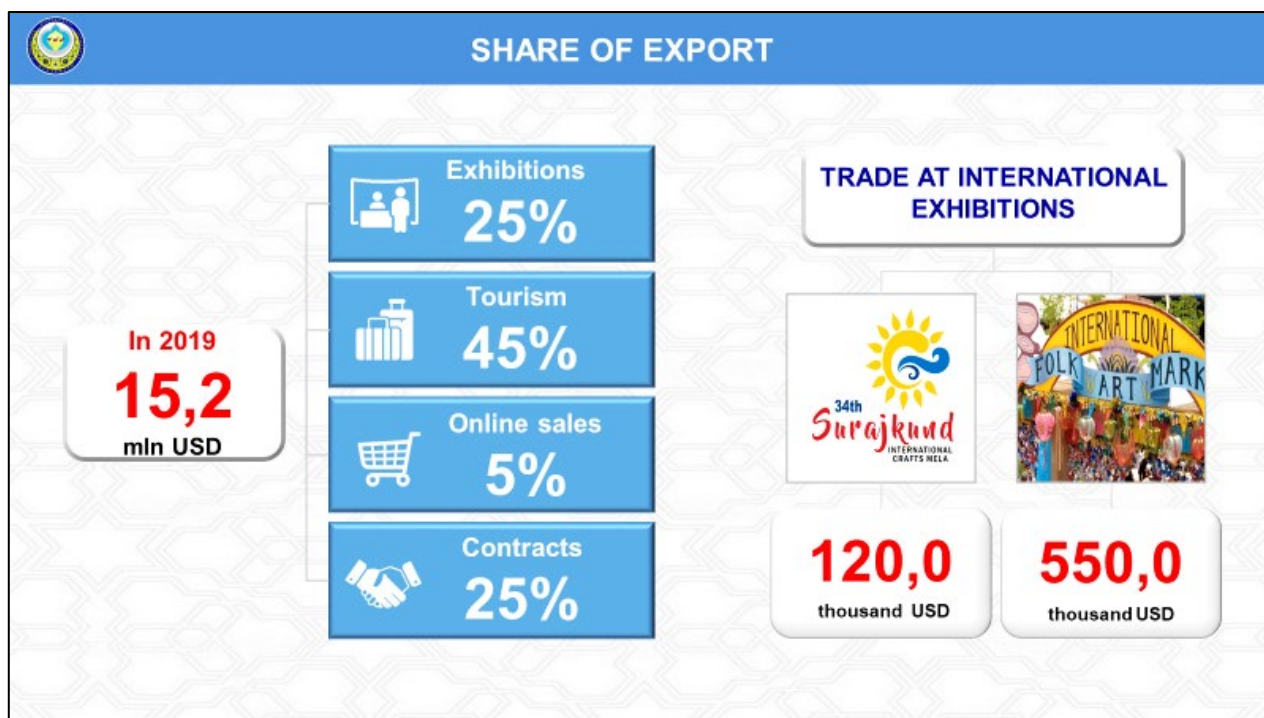
スライド6枚目には中国の義烏（イーウー）に開設された営業事務所が掲載されている。面積120㎡のスペースにショールームが設けられている。我々は中国を潜在的な手工芸品市場と考えている。アリババやバオバオのようなオンラインショップもあり、それらを介してウズベキスタンの手工芸品を販売することができる。

ウズベキスタンには全世界に製品を供給するためのあらゆる物流能力があり、国内には国際物流会社やオフィスが所在する。我々はウズベキスタンの手工芸職人に対し物流面でのサポートを行っている。

日本の皆様へビジネスプロポーザルを行いたい。我々がパートナーに期待するのは、面積120㎡の倉庫またはスペースの用意、また運営管理費用・販売促進費用の負担で、我々は必要なマーケティング資料や情報資料の準備のほか、高品質の製品の選抜・提供を行う。また、我が国の手工芸職人によるマスタークラスを開催する。東京や大阪での展示会や福岡での国際ギフトショーに我が国の手工芸職人が何度も参加し大変好評だったので、マスタークラスの企画も十分可能だと思う。

また、我々は日本の関係者の皆さまをウズベキスタンで開催される展示会や国際見本市にご招待し、我が国の手工芸をもっとよく知っていただきたいと願っている。手工芸関連の国際見本市を例示すると、3月にボイスン・バホリ・フェスティバル、4月にはバフシ国際フェスティバル、ブハラでは毎年「シルク・アンド・スパイス」フェスティバル、マルギランでは「アトラス・バイラミ」フェスティバルや「大シルクロード音楽祭」が開催される。今年2021年には第2回国際手工芸フェスティバル、シャフリサブズでのマコム国際フェスティバルの開催を計画している。こうした様々なフェスティバルではいつも我が国の手工芸品の大規模な見本市や展示会が行われる。





SHOW-ROOM AND WAREHOUSE LOCATED IN

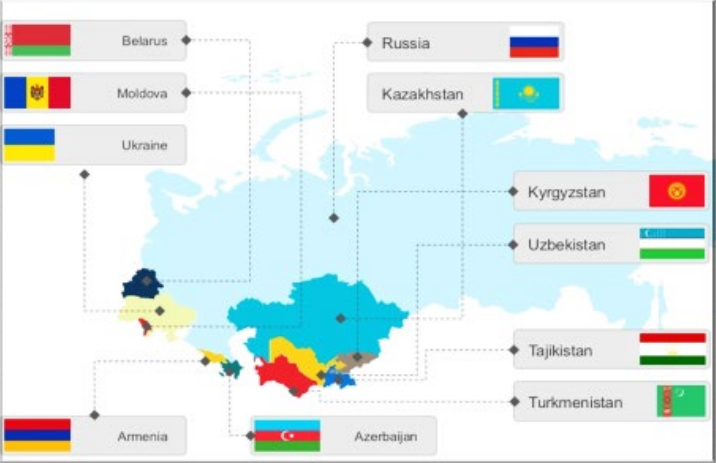


The total area is **300 sq.m.**

Products will be delivered to the **Duty Free** and **Sky Shop** chain of stores

Products are sent to CIS countries.

Over 10 000 items



100185, Dombirabad street, 74, Chilanzar district, Tashkent city

+99871 279-80-88

www.uzcrafts.com

t.me/Uzcraftcom

email: info@uzcrafts.com



SHOP AND HUB-WAREHOUSE LOCATED IN GREECE



MAISON&OBJET

messe frankfurt
ambiente

greenweek

Trade hall and warehouse area is **120 sq.m.**

Products are delivered by **truck**

The products are delivered to retail stores in major European cities (**Paris, London, Berlin and Prague**)

Online sales

International exhibitions

www.craftence.com

amazon



10431, California Street, 53, Athens, Greece

+30 6932622246

www.craftence.com

<https://craftence>

email: vasiltsak@gmail.com



TRADE HOUSE LOCATED IN CHINA



Warehouse area - **120 sq.m.**

Products are shipped in a **container by rail**

Warehouse and management costs are covered by the partner

With Chinese partners, "**Yiwu UzCraft and Art**" Ltd was established in Yiwu

Products will be posted on **the Alibaba** online platform

www.hetgst.com



322000, 204 Airport Street, Yiwu, China email: 559217@qq.com

0755-23204589

www.hetgst.com



PROPOSAL

PARTNERSHIP AGREEMENT

Quality products selection
and shipping

Catalogs and necessary
information will be provided

Organizing masterclasses and
workshops during the events



Trade hall and warehouse area
at least **120 sq. m.**

Warehouse and management
costs are covered by the
partner

Marketing and Sales

GIFTEX TOKYO
Variety-Gifts Expo

The 16th Fukuoka International
Gift Show 2020

OSAKA INTERNATIONAL
Gift Show



amazon



INTERNATIONAL FESTIVALS



Boysun Bahori Festival

Boysun, March, **every year**



International Festival of Baxshi Art

Termez, April, **every two years**



Silk and Spices Festival

Bukhara, May, **every year**



Great Silk Road Folk Music Festival

Margilan, July, **every two year**



International Festival of Handcrafters

Kokand, September, **every two years**



Atlas Bairami Festival

Margilan, September, **every two year**



International Festival of Maqom

Shakhrisabz, September, **every two years**



(9)ウズベキスタン共和国観光発展国家委員会
報告者:シュフラト・イサクロフ 戦略発展・人材育成部長
報告タイトル:「近年における観光分野でのウズベキスタン・日本間協力の主要トレンド」

ウズベキスタンの観光業は大統領によって戦略分野のひとつとして定められ、この4年間で多くの進展が見られた。210万人だった観光客は2019年に670万人にまで増えた。もっとも、コロナ禍の影響により2020年の観光客は激減し入国者数はわずか110万人に留まったが、早期に回復すると期待している。ウズベキスタンは現在すべての国に観光の門戸を開いている。ウズベキスタンは「Safe Travel Guaranteed」システム、つまり安全な観光を確保するための制度を導入した。ぜひ日本人旅行者に我が国を訪問いただきたい。2019年における日本人観光客の数は約2万5,000人にすぎないが、この数字を大きく上昇させることが可能だと確信している。日本と我が国の間の短期渡航はビザを必要としないため、30日以内であれば日本国民は我が国を自由に旅行できる。

スライドで観光分野の地域別のプロジェクトをいくつかご紹介したい。もちろん日本のビジネス関係者も参入できる。特に観光客向けホテルは非常に需要が高い。「サマルカンド・シティー」や「タシケント・セントラ・ルパーク」の建設、またアイダル・アルナサイ湖沼群のビーチリゾート開発といったプロジェクトが始まっている。日本のビジネス関係者に我が国の投資プロジェクトに積極的に関わるよう呼びかけたい。

観光分野におけるウズベキスタン・日本間の協力関係は密接で、例えば日本旅行業協会JATAとウズベクツーリズムの間には協力覚書が結ばれている。2019年4月23日には、日本の有名な歌手で女優の前田敦子さんがウズベキスタン観光大使に就任した。前田さんは日本の方々に向けてウズベキスタン観光を積極的にアピールしてくださっている。また日本ではウズベキスタンの観光プロモーションイベントがしばしば開催されており、日本の人々の間では魅力ある観光地としてのウズベキスタンの人気は高まっている。その証左として、HISによる夏の旅行先番付でウズベキスタンは第2位にランクインした。これは非常に喜ばしいことだし、我々はさらに良いサービスを提供すべく努力する。

旅行商品の開発の一環として、ウズベキスタンでは現在、巡礼ツーリズムの発展に取り組んでいる。先日、ウズベキスタンにおける巡礼ツーリズムの今後の発展に関する大統領令が出たばかりだ。例えば仏教について言えば、世界的に有名な日本人研究者の加藤九祚氏がテルメズにおいて長年仏教遺跡の調査に従事し、その結果ウズベキスタンは仏教文化の発祥の地であることがわかった。こうした貴重な事実や歴史的文化遺産を活かして、仏教に関する巡礼ツーリズムを組成することを検討している。

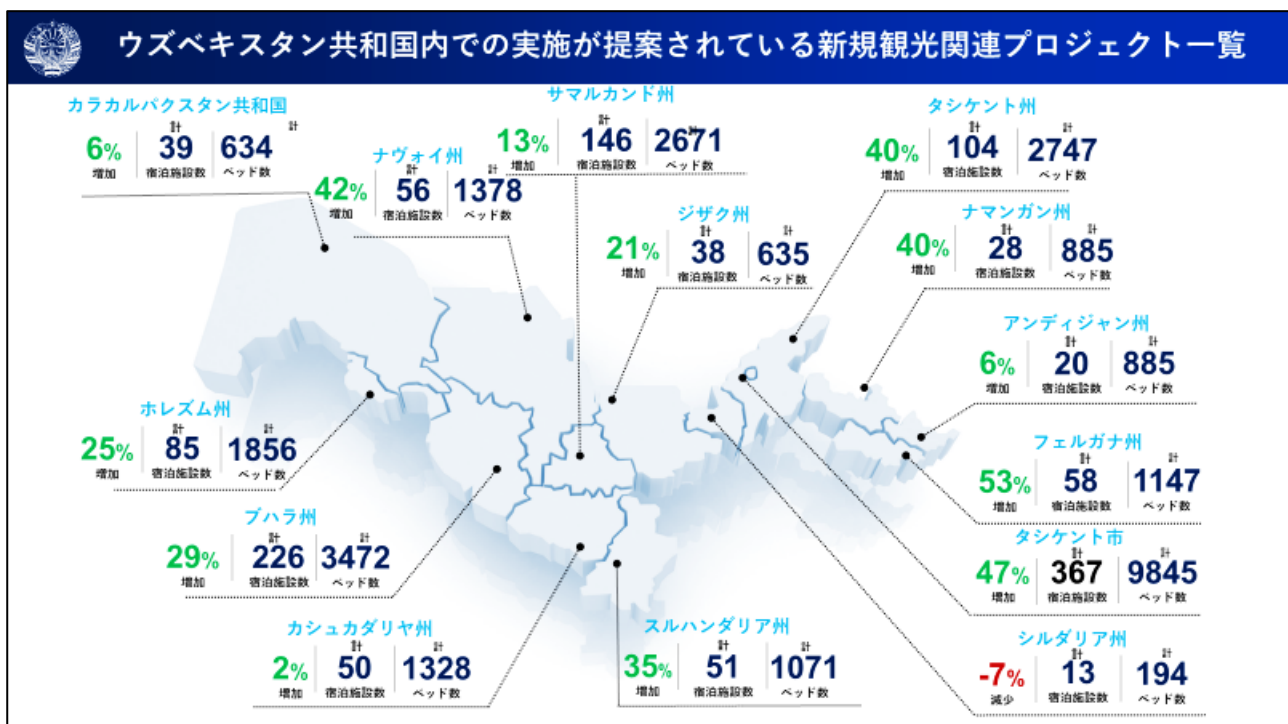
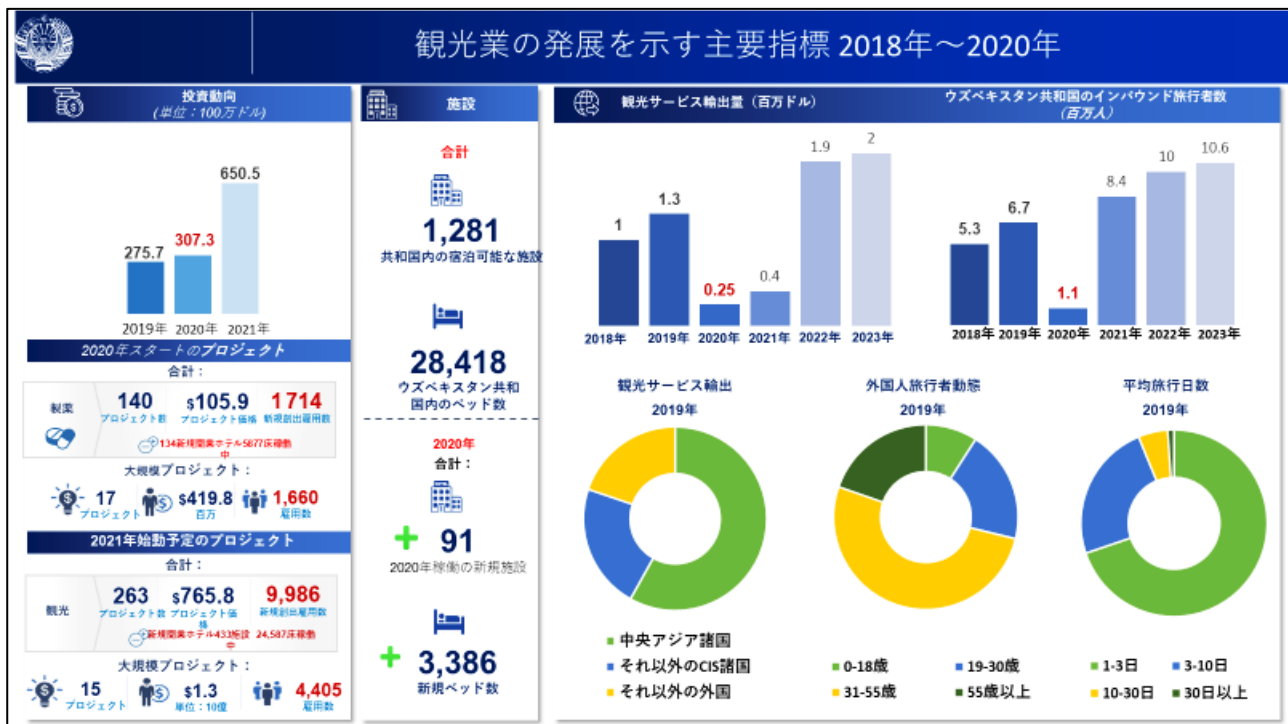
先ほどより述べているが、我々は日本企業との協力をさらに推進していきたいと思っている。

例えばHISホールディングとの協力だ。同社はきわめてダイナミックで規模の大きい日本企業であり、すでにタシケント市内で日本式の現代的ホテルの建設計画に着手している。我々はそのほかの地域、たとえばサマルカンドやブハラにもこうしたホテルを建設することを提案している。

また、日本のビジネス関係者に対して、ホテル、レストラン、文化・娯楽センターなどの建設事業に積極的に参加するよう声をかけている。我々は現在アルペンツーリズムの発展を強力に進めており、ロープウェイの整備などを行っている。この分野にはたくさんの優遇措置や特恵措置が講じられており、通関手続きも免除される。また特色あるレストラン、たとえば日本料理店などの開設に対しても特別補助金が存在する。レストラン開設1件あたり3億スム、つまりほぼ3万ドルが支給される。日本料理は世界的に有名で、ウズベキスタンでも人気がある。国内旅行客だけでなく我が国を訪れる他の外国人旅行者にも利用してもらえる。

日本の方々はゴルフ好きと知られており、日本人はゴルフをプレーするためだけに旅行へ出かけると聞く。ウズベキスタンは物価が手ごろなので、日本人ビジネスマンが週末などの休日に我が国でゴルフをすれば、滞在費やプレー代が低コストに抑えられ、航空券代を十分回収できる。そこで、我々は現在ゴルフ場誘致を促進すべく、サマルカンド州、ブハラ州その他の地域で積極的な働きかけをしている。これはとても優良な投資案件で、短期間に資金回収できる案件となるだろう。

日本は国土の75%がほぼ山岳地帯だ。しかも日本にはインバウンド観光客を3,000万人にする計画があると聞いている。この分野での日本の経験は我が国にとって興味深い。例えば、ロッククライミング、ケイビング、ラフティング、アルペンスキーなどである。ウズベキスタンにはこの種のツーリズムのための装具や備品が不十分である。思うに、日本の企業家がアルペンツーリズム、ロッククライミング、スキーなどのためのスポーツ用品店を開設すれば、好評を博するのではないだろうか。





2025年をターゲットイヤーとした観光分野開発の目標指標

No.	指標名	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1.	ウズベキスタンへのインパウンド旅行者数 (千人)	5 346	6 748	1 504	1 700	10 010	10 600	11 250	11 810
2.	旅行サービス輸出 (百万ドル)	1 041	1 313	260.9	370	1 900	2 000	2 080	2 170
3.	国内旅行者数 (旅行千回)	12 487	14 748	1 800	7 500	20 317	21 867	23 404	25 010
4.	ホテル及び宿泊施設数 (軒)	914	1 188	1 308	2 100	2 600	2 800	2 900	3 050
5.	宿泊施設の客室数 (千室)	20.2	26.1	29.2	43	55	59	62	64
6.	宿泊施設におけるベッド数 (千床)	41	54.8	61.5	87	110	122	124	128
7.	ツアー・オペレータ数 (単位)	983	1 482	1 346	1 500	1 650	1 700	1 750	1800

ウズベキスタンの宿泊施設の増加傾向 2016年～2020年

指標名	2020年	2019年	増加率 (%)	2018年	増加率 (%)	2017年	増加率 (%)	2016年
宿泊施設総数	1 308	1 188	130.0	914	119.6	764	101.9	750
ホテル	908	833	106.3	784	109.5	716	102.0	702
ホステル	241	214	403.8	53	662.5	8	100.0	8
レクリエーション施設	34	29	2 900.0	1	100.0	1	100.0	1
ドミトリー	9	6	200.0	3	150.0	2	100.0	2
キャンピング	4	4	80.0	5	83.3	6	100.0	6
モーテル	4	1	100.0	1	50.0	2	100.0	2
スポーツ施設	3	2	200.0	1				
ツーリスト用キャンプ	2	2	200.0	1	50.0	2	100.0	2
ユルタを利用したキャンプ	5	4	133.3	3	75.0	4	100.0	4
ブティックホテル	13	13	325.0	4				
その他	85	80	137.9	58	252.2	23	100.0	23

ウズベキスタン各地域の宿泊施設増加率（単位：施設） 2016年～2020年

指標名称	2020年	2019年	増加率 (%)	2018年	増加率 (%)	2017年	増加率 (%)	2016年
カラカルパクスタン共和国	41	36	105.9	34	125.9	27	103.8	26
アンディジャン州	21	19	105.6	18	112.5	16	106.7	15
ブハラ州	228	211	128.7	164	134.4	122	100.8	121
ジザク州	39	35	120.7	29	111.5	26	104.0	25
ナヴォイ州	59	54	142.1	38	115.2	33	103.1	32
ナマンガン州	29	28	140.0	20	90.9	22	104.8	21
サマルカンド州	149	144	113.4	127	114.4	111	100.9	110
シルダリヤ州	13	13	92.9	14	127.3	11	110.0	10
スルハンダリア州	51	46	135.3	34	109.7	31	103.3	30
フェルガナ州	58	52	152.9	34	125.9	27	103.8	26
カシュカダリヤ州	50	49	102.1	48	120.0	40	102.6	39
ホレズム州	86	84	125.4	67	113.6	59	101.7	58
タシケント州	107	94	140.3	67	100.0	67	101.5	66
タシケント市	377	323	146.8	220	127.9	172	100.6	171

(10)有限責任会社「Daka Inteks」
報告者:ルスタム・カルシバエフ 社長
報告タイトル:「ウズベキスタン産ニット生地とニットウェア」

「Dakatex」は国産綿花を使用した繊維製品の生産と販売を行う企業である。当社は2009年にサマルカンドで設立、現在では現代的設備を備えた国内随一の垂直統合型企业へと発展した。当社の事業内容は紡糸の生産と販売、ニット生地の生産と染色、縫製品の製造、商品開発、プリント加工である。

当社のミッションは、高品質の紡糸、ニット生地、縫製品を生産することであり、ポリシーとして掲げるのは「最高品質とジャストインタイム」だ。Dakatexは自らが引き受けたすべての契約義務を常に確実に期限内に遂行する。

当社の生産能力について。Dakatexは常に生産能力の拡充を図っている。我々が追求するのは製品の品質、コスト最小化、そして納期厳守である。生産能力は、紡績部門は月産300 t、生地部門は月産140 t、染色部門は月産300 t、プリント部門は月産26万アイテム、縫製部門は月産40万アイテムを製造することができる。こうした生産能力は理想的な工程と優れて現代的な設備によってもたらされたものだ。

なぜDakatexが選ばれるのか。第1の理由は責任あるアプローチ、第2が納期厳守、第3が低価格、第4が幅広い対応力、第5が著名ライセンサーとのコラボレーションが可能なこと、スタイルガイドが豊富であることが挙げられる。当社の優位性は、綿花の紡績からニット製品の梱包までを自社で一貫して手掛ける垂直統合型企业であることだ。これが低価格・高品質の理由である。外部組織に依存していないため、常に正確な納期と価格を提示することができる。生産能力も非常に優れている。原料、製品、染色、プリントのすべてにおいて質が高く、プリント、捺染のパターンも幅広い。使用する設備は先進的で自動化されたものであり、全工程が高い生産性を有する。

紡織部門について。34/1から54/1までの番手の糸を生産することが可能で、ジャージー（天竺編み）、スムース編み、ピケ編み、リブ編み、フレンチテリー編み、インターロックなど様々なニット生地を製造できる。異なる生地を組み合わせることで、多彩な質感を生み出すことができる。

染色部門について。同部門は2019年に起ち上げ、トルコとイタリアから輸入した最新設備を完備している。生産能力は最大月間300 t、染料には自動染色・調液装置を使用しパントンマッチングシステムに準じた正確な色合いを出すことができる。染め上げは一日変わらず計画通りに完了できる。

裁断・プリント部門について。生地の捺染は自動化されており、裁断の精度は高い。どんな

に小さなパーツであっても正確に裁断できる。生産能力も高く、プリントカラーは最大16色まで可能。月間260アイテムまでの生産を行うことができる。染料の選択はパントンマッチングシステムに厳密に準じており、プリントによって様々なニュアンスを出すことができる。

当社は長年にわたって信用を勝ち得ており、主にロシアをはじめ多数の有名ブランドと取引をしている。ロシアには自社支店も所在する。

ABOUT FACTORY DAKATEX



- ✔ Year of foundation: 2009 y.
- ✔ One of the largest factories in Uzbekistan
- ✔ Full-cycle knitting factory: from yarn production to finished licensed sewing products
- ✔ Large production capacity
- ✔ Modern equipment
- ✔ Continuous improvement



Find out more on the website

www.dakatex.ru

MISSION AND PRINCIPLES

The company's mission is to produce high-quality yarn, knitted fabric and finished knitted products based on the following principles



**Impeccable
quality**



Right on time

DAKATEX always fulfills
all its obligations within
the specified time.



**Execution of
obligations**

OPPORTUNITIES AND CAPACITY



300 TONS PER MONTH	140 TONS PER MONTH	300 TONS PER MONTH	260 THOUSAND UNITS PER MONTH	400 THOUSAND UNITS PER MONTH
Yarn production 	Knitted fabric production 	Dyeing of knitted fabric 	Silk-screen printing production 	Sewing production 

WHY CHOOSE DAKATEX?



1	2	3	4	5
Responsible approach	Time guarantee No third party dependency	Low prices Own factories from start to finish	Wide range of supply conditions	Ability to create collaborations with well-known licenses and large of style guides

OPPORTUNITIES: YARN AND FABRIC



We produce yarn from 34/1 Nm to 54/1 Nm

We can produce **various knitted fabrics** (jersey, interlock, pique, french terry, etc) in various compositions and densities



OPPORTUNITIES:
**KNITTING
DYEING FACTORY**



New dye factory (launch date November 2019)
Fully modern advanced equipment (Turkey, Italy)
Capacity up to 300 tons per month
Electronic selection of colors, accuracy to the shade of a pantone.
Laboratory samples are prepared on the same day.



OPPORTUNITIES:
**CUTTING AND
PRINTING
WORKSHOP**



Automatic flooring
High precision cutting, cutting even the smallest details
High productivity
Printing up to 16 colors, up to 260 thousand units per month
Selection of Pantone colors accurately
Printing various effects: foil, rubber, water, pigments, puff, neon, glitter, metal, gold, silver, flock, etc.



OUR CUSTOMERS

We have been trusted for many years
 We cooperate with many well-known brands, including:



Gloriajeans



MODIS



Vse Mayki



Wildberries



Oodji



Детский мир



STAN



Teximport



Coca-cola



Восток Сервис



Эксперт Спецдежда



Ашан



Profmax



ТехноАвиа

(11)有限責任会社「Livadiya Bukhara」
報告者：イリホム・サイフィエフ 社長
報告タイトル：「Livadiya Bukharaについて」

有限責任会社「Livadiya Bukhara」は赤外線乾燥装置を用いた乾燥野菜・果物食品の生産を行っている。当社は2011年に設立、以降年毎にダイナミックに発展し続けている。常に最新設備の開発・導入に努め、それらを活用し商品を生み出してきた。

現在、当社では自前の技術によって開発した20種類の商品を扱っている。注目すべき主要商品のひとつが、天然のイヌリンを非常に多く含有する（最大76%）サプリメントや乾燥野菜・果物チップスである。これは糖尿病を患う人々にとって天然のインスリン代替物となりうる。現在、糖尿病は全世界で非常に大きな問題になっており、患者の年齢も残念ながら若年化している。当社商品はナチュラルな野菜や果物を調理して赤外線乾燥したもので、原料に含まれている人体に必要なすべてのビタミンや微量元素が75～90%まで保たれている。

当社は製品の製造にあたって化学的添加物、香料、着色料をいっさい使用していない。文字通りすべて完全にナチュラルだ。ヴィーガンの人々はもちろんのこと、健康食品やヘルシーなライフスタイルを愛する人々に向けて我が社の商品は生産されている。当社は国内とCIS諸国の市場のほか、モルドバ、ルーマニアなど外国での販売にも力を入れている。なお当社は乾燥設備の開発も行っている。我々は日本の市場にもぜひ進出したいと願っている。今後、日本のパートナーと協力関係を築いていきたい。

当社製品：サプリメント



- ▶ 「イヌトッパ「INUTOP」」は乾燥させたキクイモの球根からつくられた粉末。商標名は、「アヴィケンナ（イブン・シーナー）の宝庫」。
- ▶ 天然のインスリン代替物
- ▶ 糖尿病患者の血糖値低下とインスリン依存緩和に有効
- ▶ 免疫力強化
- ▶ 血糖値を低下させる
- ▶ 腸の働きを改善
- ▶ イヌリンとミネラルの源
- ▶ 毒素と放射性同位体を排出
- ▶ 痛風治療
- ▶ 胃炎治療
- ▶ 血圧亢進時に血圧を正常化
- ▶ キクイモ中の最も貴重な成分がイヌリンである（粉末中の含有量は75%以上）。



スナック製品：

- ▶ Good's Fruit'sブランドのアップルチップス"Apple chips"
- ▶ 味よく、歯ごたえよく、かぐわしい香り。果肉が固い品種のナチュラルなリンゴを用いて製造された。原料が持つ全ビタミンと栄養価を実質最大90%温存できる性能を持つ赤外線乾燥機で乾が用いられている。



- ▶ Good's Fruit'sブランド ナッツアソート"Solyonushki"
- ▶ 成分：ローストスモークヒヨコマメ、ピリ辛ロースト落花生。独自製法で製造。お子様にも大人にも。



- ▶ "GOODS FRUITS"ブランド 野菜チップス・アソート
- ▶ ヘルシーなダイエット食品

- ▶ 太陽に恵まれた中央アジアで質のよい野菜を収穫し、この上なく身体によく、歯ごたえのあるチップスを作りました。様々な野菜のナチュラルな味わいを楽しめます。GMO、食品保存料不使用。ノンコレステロール。
- ▶ 成分：乾燥機で乾燥させたカボチャ、ビーツ、ニンジン、キクイモ



- ▶ "GOODS FRUITS"ブランド 砂糖漬けフルーツ・アソート ナッツとドライフルーツ入り

乾燥させた砂糖漬けフルーツ、殻をむいたクルミ、干しブドウ、「ヒヨコマメ」のミックス



対流式赤外線乾燥機 IKS型 "SADOVOD"
(野菜、果物、ベリー類、青物、薬草、スパイスなどの乾燥用。全ビタミンと有効成分を最大限温存。)



電源の定格電圧 (V)	220±10%
周波数 (Hz)	50
最大消費電力 (kWt/h)	2.7
乾燥器内の最大温度 (°C)	80
トレイの数 (個)	8
トレイの最大積載量 (kg)	2
乾燥ユニット数 (個)	1
最大積載重量 (kg)	16
赤外線輻射器の個数 (個)	32
対流モード	強制対流
ベンチレータ数 (個)	2
最大寸法 (mm)	700×700×1750
最大重量 (kg)	45

(12)有限責任会社「Lyuks plus servis」
報告者:パフロム・アフメドフ 対外関係部長
報告タイトル:「VAKKONI Collection」

「Lyuks plus servis」はVakkoniブランドのアウトター衣料を製造している。当社の所在するナマンガン市は人口約300万で、豊富な労働力に恵まれている。当社は民間縫製工場であり、敷地総面積2ha、床面積は約2万5,000㎡を占める。2013年まではHoffmanとDurkoppの設備で生産を行ってきたが、同年に抜本的な設備更新を行い、Brisay、Pfaff、Durkopp Adlerといった最新設備を導入した。現在従業員数600人以上、人数は一貫して増加基調にある。年産能力はスーツ・ブレザー18万5,600着、コート3万600着、ジャンパー3万1,800着、スラックス6万1,800着、チノパンツ4万1,600着、メンズシャツ24万9,600着、ベスト（ウェストコート）10万9,200着である。

2009年にロシアへの輸出を開始、2012年にはカザフスタン市場に進出した。2016年からはベラルーシ、トルクメニスタン、南アフリカ向け輸出を開始、2018年にキルギス市場に進出、そして2019年以降はブルガリアのパートナー企業を通じて欧州市場進出を図っている。管理部門のスタッフは20名で、ほかマーケティング、販売、経理担当者、創業者、人事部門から当社は構成される。工場は3つあり、人員数はスーツ部門が330人、ジャンパーおよびパンツ部門が150人、シャツ・ベスト部門が100人いる。生産においては、5段階品質管理生産方式を採用し、正確かつ高品質を実現している。

自社製品を紹介する。スライド2枚目左に示すのは紳士用スーツだ。生地は主にトルコ製や中国製のものを採用し、生地の番手は300種類以上取り揃えている。コンベアは完全自動化されており、ポケット付けや袖の調整からスチームプレス仕上げまで一貫して行う。その隣の写真が紳士用ブレザーで、日産700着、生地はトルコ製や中国製のものを使用している。

スライド3枚目左では紳士用コートを紹介している。日産150着、生地はトルコ製や中国製を採用、生地の番手は250種類以上ある。ロゴの縫い付けから中綿ライナー成型まで完全自動化コンベアにて作業を行っている。その隣が紳士用ジャンパーで、日産150着、生地はトルコ製および中国製、生地番手は250種類以上を取りそろえる。スナップボタン付けからスチームブロー仕上げまで完全自動化コンベア上で行っている。

スライド4枚目左にあるのは紳士用スラックスで、日産400着、生地はトルコ製および中国製を採用している。生地番手は300種類以上で、ファスナー取り付けから両側の個別プレスに至る工程を完全自動化コンベアにて行っている。その隣にあるのが紳士用チノパンツだ。日産300着、生地はトルコ製および中国製を採用。生地の番手は250種類あり、ファスナー取り付けからドライクリーニングに至る工程を完全自動化コンベアにて行っている。

スライド5枚目左にて紹介しているのが紳士用シャツだ。日産800着で、生地番号は500種類以上。プラケット・襟付け専用装置、エアブローからパッキングまで完全自動コンベア上に行っている。その右にあるのが紳士用ベスト（ウエストコート）であり、日産350着、生地番号は300種類以上取りそろえる。襟付きダブルブレストタイプや背面ジュエリーベルト付きなど様々なタイプのベストを製造可能だ。

Equipment


























Perfect tailoring of our products will charm your customers

Production models



Men's suit (three peace's):

Capacity: 700 pcs/daily

Fabric: Turkey/China

Type: more than 300 codes Fully automated production conveyor from special machines for pockets, adjustment of sleeves till steam press all sides of the garment.



Men's blazer:

Capacity: 700 pcs/daily

Fabric: Turkey/China

Type: more than 300 codes Fully automated production conveyor from special machines for pockets, adjustment of sleeves till steam press all sides of the garment.





More than 48 types of patterns and silhouettes will admire your customers

Production models



Men's coat:
Capacity: 150
pcs/daily
Fabric: Turkey/China
Type: more than 250
codes Fully
automated
production conveyor
starting from logo
embroidery in fur
and ending up with
giving shape on
lining with sintepon.



**Men's
Jacket/windbreakers:**
Capacity: 150
pcs/daily Fabric:
Turkey/China
Type: more than 250
codes Fully
automated
production
conveyor including
special machine for
snap fasteners and
ending up with
steam blowing to
give the shape.



The fashion and conservatism of our products will charm your customers

Production models



**Men's classic
trouser:**
Capacity: 400
pcs/daily Fabric:
Turkey/China
Type: more than 300
codes Fully
automated
production conveyor
from special
machine for zipper
fly Shield Ending
with separate iron
press of trousers
each side hem.



**Men's chino
trouser:**
Capacity: 300
pcs/daily Fabric:
Turkey/China
Type: more than 250
codes Fully
automated
production conveyor
from machine
adjustment of
zipper's length till
professional dry
cleaning.



A good fit of our products will enchant your customers

Production models



Men's shirt:
Capacity: 800
pcs/daily
Fabric: Turkey/China
Type: more than 500
codes Fully
automated
production
conveyor starting
from special
machines for placket
and collar, air
blowing for Final
cleaning and ending
up with press
packing machine.



Men's waistcoat:
Capacity: 350
pcs/daily Fabric:
Turkey/China
Type: more than 300
codes Automated
conveyor for the
production of various
types of waistcoats,
such as double
-breasted, with a
collar and
adjustable band in
behind.



Perfect tailoring of our products will fascinate your customers

(13)合弁有限責任会社「UZ-Segang」
報告者:ミラボス・マフムドフ 主幹マネージャー
報告タイトル:「UZ-Segangの物流・輸出センターについて」

「UZ-Segang」は2018年に韓国のTMS GLOBALとの合弁企業として設立された。当社はウズベキスタン産野菜・果物類の栽培、収穫、販売を行っている。当社設立の発端は、それ以前のウズベキスタンの農業市場における問題意識からだ。作物の収穫および輸出のための搬出作業の90%が手作業によるものであった。そして顧客側もきちんと選別された品質の良い農産品を買い付けることができず苦慮していた。こうした問題に対処すべく、大統領決定に基づき我々は2018年に韓国側パートナーとともに事業を興した。

従来の農産品の取引は次のようなものであった。農産品を買い付けたい人は仲卸業者のところに行き、仲卸業者が農家に問い合わせをしていた。仲卸業者は然るべき輸送設備を持っていない。収穫の時期になると、農家が契約した季節労働者の手で作業が行われる。そして収穫物は粗悪な木箱に入れられ、それから仲卸業者に売られる。当然、買手からは農産品の質が悪い、梱包が適切でないという不満が噴出していた。

我が国農業の問題点を整理すると、①農産品の特性調査（キャリブレーション）がなされていない、②適切な選別がなされていない（収穫や選別が手作業により行われてるため）、③梱包状態が劣悪（大半は木箱による梱包）、④見た目の悪さ、量が少ない等農産品の市場性（マーケットビリティ）の欠如、⑤稚拙なマーケティングである。こうした問題を念頭に、我々は独自の生産・販売システムを構築することにした。

当社はクラスターを構築している。自社で農地を有し、栽培・収穫は自ら行う。野菜・果物畑から自社工場へは自社保有のトラックで輸送する。このトラックは2019年に韓国から導入したヒュンダイ製で冷蔵設備が搭載されている。そのため収穫した現場から自社工場まで輸送する間でも品質を保つことができる。そしてやはり自社で運営しているロジスティクスセンターにて、顧客からのオーダーに応じて農産品のサイズや等級などを選別処理する。梱包やパレットの種類も顧客の希望に沿って準備する。冷凍処理や果汁加工を行うことも可能だ。

スライド3枚目に示している図は、現在建設中の農産物処理複合施設の図であり、2025年までに完工させたいと考えている。現時点で出来上がっているのは5,000 t 分の農産物処理場、チェリー等の選別設備を備えたストックヤード、そしてオフィスだ。

当社では韓国製の特別な選別設備を導入している（スライド4枚目）。SNPシステムと呼ばれるもので、重量や色を基準にして農産物の選別を行うものだ。1時間で5 t 分を処理できる。この設備を用いることで、桃、プラム、アンズ、トマトの選別が可能だ。

別の種類の選別設備もある（スライド5枚目）。こちらは色、重量、食味を基準にして、1時

間に7.5 t分を選別することができる。対象の農作物は、リンゴ、ザクロなどだが、中でも需要が特に大きいのはザクロだ。韓国側がザクロを非常に好むからだ。またスライド6枚目にて示している設備は、2020年にイタリアのICOELから導入したものだ。色、サイズ、重量を基準にして選別を行う。1時間に7 t分を処理することができる。そのほか、当社には製品の梱包設備もある。これらの製品は1箱ずつすべてパレット梱包した上で輸出される。

スライド7枚目で紹介しているのは豆類の選別設備だ。設備は2020年にトルコ企業のものを導入した。生産体制はすでに軌道に乗っており、アフガニスタン、パキスタン、インドの企業と取引を開始した。東アジアにも少しずつ進出していく予定だ。

農産品ごとの輸出先および大まかな出荷シーズンをまとめた表をスライド8枚目にて示す。取扱い品目の主力はチェリー、ザクロ、あんずなどだ。

当社はウズベキスタン全土の6カ所に支店を持っており、あらゆる品目の農産品を取り扱っている。東アジア諸国との協業実績はすでにあるので、日本とも仕事ができれば嬉しい。





Detail information about our project

1. Equipments for calibration.

SNPSYSTEM fruits calibration -2 ea sorting line

1st CALIBRATION

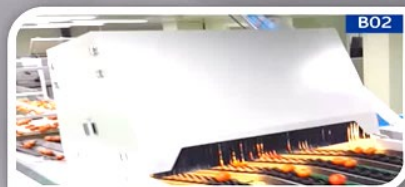
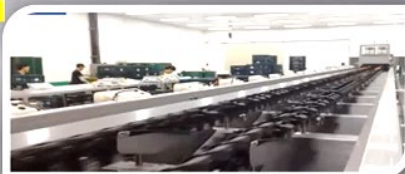
Calibration type

By weight

By color

Capacity

5 ton per hour



2nd CALIBRATION -

Calibration type

By weight

By color

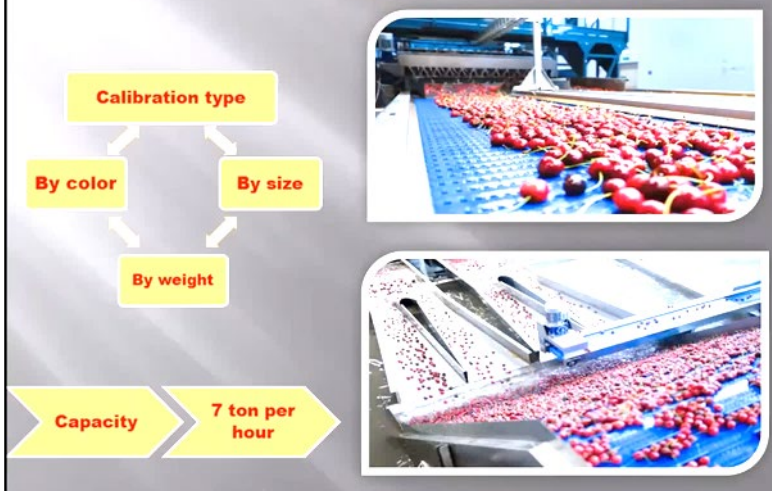
By taste

Capacity

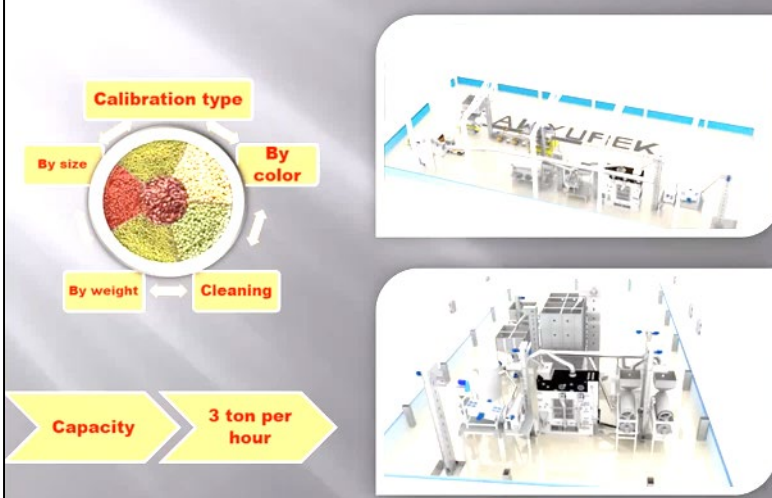
7.5 ton per hour



CHERRY CALIBRATION – 2 ea ICOEL (ITALY)



BEAN CULTURE CALIBRATION



Export geography.

#	Fruits type	Beginning of season	Ending season	Exporting countries or continents	Remark
1	Cherry	10 th may	Beginning of July	Korea Russia Europe , CIS coutryes	
2	Grapes	June	October	Russia Europe	several sorts
3	Apricot	Beginning June	August	Russia Europe, CIS coutryes	several sorts
4	Peach	Summer		Russia CIS coutryes	several sorts
5	Plum	June	August	Russia CIS coutryes	several sorts
6	Pomaganate	September	November	Korea Russia Europe , CIS coutryes	several sorts
7	Apple	July	November	Russia CIS coutryes	several sorts
8	Melon	End of spring	November	Russia CIS coutryes	several sorts

(14) 有限責任会社「Ideal Tekstil Orzu」
報告者: エルムロド・アザモフ ビジネス発展戦略パートナー
報告タイトル: 『IDEAL-garments』について

「Ideal Tekstil Orzu」は紳士向け衣料品製造の分野で25年以上事業を行っており、現在6つの工場を持っている。従業員総数は1,600人で、敷地総面積は2万2,400㎡、1日に5,000品目以上を生産する。また自社ブランドショップは約14店舗ある。紳士用フォーマルウェアのほか、キッズウェアやレディースウェアなど生産品目を広げている最中だ。

我が社の生産能力について具体的に述べたい。フォーマルメンズウェアだけでも日産約1,200点を誇る。ご存知の通り、縫製はきわめて複雑な製造業だ。スライド1枚目に示す通り、6つの工場がそれぞれ異なる専門工程に特化して生産を行っている。シャツだけを縫製する工場もあれば、スラックス、チノパン、シューズを専門にするところもある。メイン工場はスーツ上下を一日で1,200点縫製する。

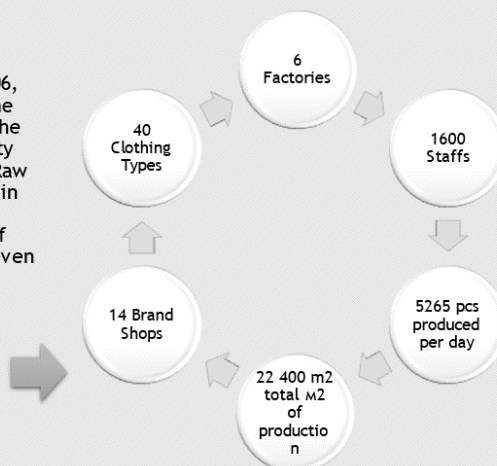
次に皆様に提案したい協業案について。ナマンガン州ではフォーマルウェアをはじめ様々な縫製品の生産が行われている。当社は主に原料であるビスコースとコットンを中国、トルコ、韓国、パキスタン、インドなどから買い付けている。そこで我々が投資家に提案したいのは、ナマンガン州に原料供給基地、すなわち高品質なビスコースならびに綿生地を製造できる工場を建設することだ。州内だけで何百という縫製メーカーが存在し衣料品を生産しており、高品質な縫製品原料に対する需要は非常に高い。

当社が委託生産によって製品を納めている企業をスライド6枚目にて示す。Crockid（ロシア）、Alessandro Borelli（イタリア）、KOTON（トルコ）、teamdress（ドイツ）、bellasco（カザフスタン）、MAG Jeans（ロシア）などが主なパートナーだ。輸出先はロシア、カザフスタン、ドイツ、ポーランド、イタリア、米国、イスラエル、ベルギーなどが挙げられる。また2020年はコロナ禍にも拘らず、当社は150万ドル以上の製品を輸出した。

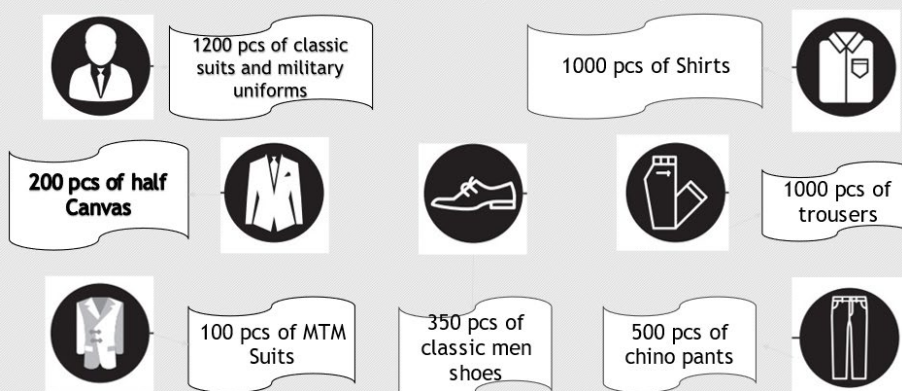
About Company

Since the Establishment of The company in 2006, We have acquired, Ideal has become One of the largest Clothing manufacturers In Uzbekistan. The Company is specialized In producing high quality Men, women and kids Clothes with the finest Raw materials available in The market. Specialized in almost all types of clothing, from shoes to outerwear. The original exact cut, alignment of lines and proportions, emphasized strict, and even a little conservative look, impeccable quality - these are the main characteristics of products manufactured under the Ideal trademark.

Ideal Garments group In Numbers



Daily Production capacity of each products



SERVICES THAT WE OFFER

• PRIVATE LABEL

Clothes under PRIVATE LABEL are out of stock, we make them FOR order!

- ✓ You can choose and personalize the style from our collection.
- ✓ Build your fashion brand with our core styles
- ✓ Each model and color must be at least 300 pieces.

PRODUCTION WITH US

- WHITE LABEL
- CREATING SAMPLES FOR YOUR FUTURE SALE
- WHOLESALE
- PROCESSING/TOLLING BASIS CONTRACT
- INDIVIDUAL ORDERS - MADE TO MEASURE - SERVICE

GLOBAL PARTNERSHIP

WE ARE OPEN FOR GLOBAL PARTNERSHIP IN TEXTILE INDUSTRY AND FABRIC PRODUCTION!

THERE ARE SO MANY HUGE TEXTILE COMPANIES LIKE IDEAL IN NAMANGAN PROVINCE IN UZBEKISTAN AND 90% OF MANUFACTURERS IMPORT FABRICS FROM ABROAD NAMELY; TURKEY, CHINA, KOREA AND SO ON. THIS IS WHY, IN THIS FERGANA VALLEY, THERE IS A HIGH DEMAND FOR THE USAGE OF HIGH QUALITY POLYESTER AND COTTON FABRICS PRODUCTION FACTORIES.

OUR DOORS ARE WIDELY OPEN FOR POTENTIAL INVESTORS FOR OPENING NEW FABRICS PRODUCTION SECTOR IN UZBEKISTAN !

INTERNATIONAL BRANDS THAT WE COOPERATE

- EXPORT
- Export Production - sewing all seasonal collections of
- international brands such as Crockid, Orby, Mag Jeans,
- Clever, Grif, Koton, Mbimbo, Alessandro Borelli and more.

